

沖 縄

総括表

Ok inawa

沖 縄

区 分	業種分類															人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子力	経営技術	教 育	行 政			そ の 他
研 修 員 受 入	1	6				2		3	1	2	6						21	
調 査 団 派 遣																		
専 門 家 派 遣																		
協 力 隊 派 遣																		
機 材 供 与																		
そ の 他																		
合 計																		

事業別実績

【一般の技術協力】

研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	業 種															金 額 (千円)		
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子力	経営技術	教 育	行 政		そ の 他	
34 年度	6		6																
35 "	2									2									
36 "	12	1							2		3	1		5					
43 "	1													1					
34～合計	21	1	6						2		3	1		6					

## II 中 近 東 地 域

中近東アフリカ一般  
 【プロジェクト技術協力】  
 保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家			機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費				
				継続	新規	千 円	継続	新規		
ケニア、タンザニア医療 協力予備調査 調査期間：41.6.8～ 41.6.25	ケニア、タンザニア両国の医療事情を調査し、診療団の派遣に最も適当と思われる地域を選定する。	41	予備調査		3	①127 2,266				2,393
アフガニスタン、ケニア 医療機材管理技術巡回指導班 調査期間：48.2.7～ 48.2.27	ケニア国のケニヤッタ病院、ナクール病院、エンブ病院、アフガニスタン国の国立W.A.K病院を巡回し、既供与済機材の修理・保守業務を行った。	47	巡回指導		4	5,164				5,164
ガーナ、タンザニア医療 機材管理技術巡回指導班 調査期間：48.3.5～ 48.3.24	ガーナ国のガーナ大学医学部、およびタンザニア国のダルエスサラーム大学医学部を巡回し、既供与済機材の修理・保守業務を行った。	47	巡回指導		3	3,469				3,469
エチオピア、ガーナ医療 機材修理班 調査期間：49.1.26～ 49.2.14	エチオピア国の帝国中央衛生研究所およびガーナ国のガーナ大学医学部を巡回し、既供与済機材の修理・保守業務を行った。	48	機材修理		4	6,458				6,458
アフガニスタン、イラン、 ケニア、ナイジェリア医療 機材修理班 調査期間：50.3.1～ 50.3.29	ケニア国のケニヤッタ病院およびナクール病院、ナイジェリア国のナイジェリア大学医学部、イフェ大学医学部、アフガニスタン国の国立W.A.K病院およびイラン国のテヘラン大学を巡回し、既供与済機材の修理・保守業務を行った。	49	機材修理		4	7,443				7,443
ガーナ、ナイジェリア医療 協力巡回指導 調査期間：50.11.20～ 50.12.12	医学研究協力および医学教育協力プロジェクトについて、派遣専門家並びにカウンターパートのブラッシュアップを行い併せて現状における問題点を探った。	50	巡回指導		3	3,722				3,722

中近東アフリカ一般

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
ケニア, タンザニア医療 機材修理班 調査期間: 51.1.26~ 51.2.16	ケニア国のケニヤッタ病院およびナクル病院, タンザニア国のダルエスサラーム大学医学部を巡回し, 既供与済機材の修理・保守業務を行った。	50	機材修理		3	5,291			5,291
ガーナ, ナイジェリア医 療機材修理班 調査期間: 51.1.11~ 51.2.4	ガーナ国のガーナ大学医学部, ナイジェリア国のナイジェリア大学医学部およびイフェ大学医学部を巡回し, 既供与済機材の修理・保守業務を行った。	50	機材修理		4	8,064			8,064
イラン, ケニア医療機材 修理班 調査期間: 52.2.7~ 52.3.13	イラン国のテヘラン大学医学部, ケニア国のナクル病院, ケニヤッタ病院ICUへの既供与済機材の修理の巡回協力を実施した。	51	機材修理		5	18,190			18,190
ガーナ, ナイジェリア医 療機材修理班 調査期間: 52.2.17~ 52.3.14	ガーナ国のガーナ大学医学部, ナイジェリア国のイフェ大学, ナイジェリア大学への既供与済機材の修理の巡回協力を実施した。	51	機材修理		5	12,380			12,380
アフガニスタン, タンザ ニア結核対策巡回指導 調査期間: 51.10.25~ 51.11.12	昭和49年度から実施しているアフガニスタン国およびタンザニア国における結核対策プロジェクトを視察し, 派遣中の専門家および相手国機関に対し, 助言指導を行った。	51	巡回指導		4	4,776			4,776
アルジェリア, テュニジ ア医療協力事前調査 調査期間: 51.9.25~ 51.10.13	アルジェリア国およびチュニジア国における保健医療全般について基礎的調査を実施し, 将来のわが国の医療協力の進め方について検討を行った。	51	事前調査		4	4,950			4,950
ガーナ, ケニア巡回指導 調査期間:	ガーナ繊維技術訓練センターおよびケニア小規模工業技術訓練センターに対する巡回指導。	41	巡回指導		1	736			736

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継続	新規	千 円	継続	新規	千 円		
ケニア, ウガンダ・エバ リュエーション調査 調査期間:	ケニア小規模工業技術訓練センターおよびウガンダ職業訓練センターに対するエバリュエーション調査。	47	エバリュエーション調査		2	1,280				1,280	
ケニア, ウガンダ巡回指導 調査期間: 48.10.22~ 48.11.2	ケニア小規模工業技術訓練センターおよびウガンダ職業訓練センターに対する巡回指導。	48	巡回指導		2	1,237				1,237	
トルコ, イラン巡回指導 調査期間: 50.11.30~ 50.12.16	トルコ・イスタンブール水産職業高校およびイラン電気通信研究センターに対する巡回指導。	50	巡回指導		3	2,278				2,278	
トルコ, ケニア巡回指導 調査期間: 52.2.17~ 52.3.8	トルコ・イスタンブール水産職業高校およびケニアNYS上級技術訓練センターに対する巡回指導。	51	巡回指導		3	2,622				2,622	

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団			専 門 家			機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費	人 数		経 費		
				継続	新規	千 円	継続	新規	千 円		
タンザニア, ザンビア, マラウイ, ケニア, 東ア フリカ地域農業協力プロ ジェクトファイディング調査 調査期間: 48.3.22~ 48.4.18	東アフリカ4ヶ国(タンザニア, ザンビア, マラウイ, ケニア)における農業関係プロジェクトファイディング調査。	47	事前調査		4	3,944				3,944	
		48	(同上報告書)			541				541	
セネガル, ギニア, リベリア, 象 牙海岸, ガーナ, ナイジェ リア, 西アフリカ地域農 業協力プロジェクトファ イディング調査 期間: 49.2.26~ 49.3.30	西アフリカ地域の6ヶ国(セネガル, ギニア, リベリア, 象牙海岸, ガーナ, ナイジェリア)において, 農業事情の現状把握と意見交換および農業開発についての実績と将来の見通しにつき調査を行うことにより, 将来の農業協力の方向付けの一助とする。	48	事前調査		5	6,347				6,347	
		49	(同上報告書)			499				499	

中近東  
アフリカ  
一般

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
イラク, サウディアラビ ア, 北イエメン, 中近東 地域農業協力プロジェクト ファイナディング調査 調査期間: 50.2.9~ 50.3.10	中近東諸国は, わが国の経済発展と密接な関係にあり, これらに対する技術協力の促進はわが国との友好関係の増進に大きな意義をもつものである。また, 中近東諸国は食糧問題が深刻で, その大部分を海外に依存しており, その解決のため, これら地域は乾燥地農業の開発にとり組み, わが国に対しても協力を要請している。 本調査は, これら諸国の当面するもつとも大きな課題である乾燥地農業の開発について, その可能性とこれに対するわが国の協力の可能性を探り, 今後の農業協力の推進に資するものである。 乾燥地農業の特異性と, 同地域におけるわが国の技術的未経験などから, 協力のステップとして開発の実験農場を設置して, 農業生産技術上の応用試験研究の実施可能性を主として調査した結果, 第1候補地(ハラード遊牧民定着プロジェクト)および第2候補地(アル・ハルジ農業試験場)をブライオリティーが高いものとして確認した。	49	事前調査		5	5,502			5,502
		50	(同上報告書)			496			496

〔 開発調査 〕

開発調査事業 (中近東)

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	中東産油国における砂漠地 域開発に関する調査研究	中東地域の経済社会開発について, その開発計画の内容等を分析し, 日本の 経済技術協力の今後の在り方, とりわけその中で, 砂漠地域開発の面における 技術協力の可能性について, 調査研究を行った。 (イラン, サウディ・アラビア, エジプト)	49	研	国内作業のみ (49.10.25~ 50.1.24)		3,045

開発調査事業（アフリカ）

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	開発調査プロジェクト選定 確認調査	①(象牙海岸, リベリア, セネガル)	50	事前	50.10.12~ 50.10.22	3	3,976
2	西アフリカ漁業開発調査	(ガーナ, ガボン, サントメ・プリンシペ)	51	事前	52.3.3~52.3.31	8	12,964

開発調査事業(トランス・アフリカン・ハイウェイ計画)

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	トランス・アフリカン・ハイウェイ計画	① マンバサ〜バンギ間連絡道路建設事前調査 同間の約1,500 Kmの事前調査が日本に要請されたのでこれを踏査し、本格調査団の日程計画、装備計画等の立案を行い、又、同間の南北2ルートの比較検討を行った。	46	事前	46.8.20~46.9.23	2	3,746
			46	ア	47.3.30~47.3.31	2	1,569
			47	ア	47.4.1~47.4.18	(2)	
		② キサンガニ〜バンガソウ間道路建設計画 トランス・アフリカン・ハイウェイ計画の同国内の区間(約740 Km)の道路につき現道の改良を主体とした路線調査、道路建設による地域開発可能性等の経済調査。 ECAの推進しているトランスアフリカハイウェイ計画は、現在交通網の不備から交流がとだえている東西アフリカの文化、経済交流を促進させることを目的としたものであり、ケニアのモンバサからナイジェリアのラゴスにいたる総延長約6,500 Kmの道路を建設しようというものである。このルートのうち、わが国はザール国内キサンガニ・バンガソウ間約740 Kmの区間についてフィージビリティ調査を担当し、49年度においては補足路線調査、構造物調査、施行条件調査、地域経済調査、交通調査を中心とする第2次現地調査を行った。50年度は、本件調査のインテリム・リポートの説明及びトランス・アフリカン・ハイウェイ調整委員会への出席。	48	実施	48.12.27~ 48.4.10	12+(1)	64,659
			49	実施			1,057
			49	実施	49.9.1~49.12.16	13	146,405
			49	実施	49.11.2~ 49.11.21	3	
			50	実施	50.4.2~50.4.29	4	53,065
			50	実施	50.1.13~50.1.17	1	
			51	報告	51.5.28~51.6.13	5	33,150

中近東アフリカ一般

海外開発計画調査事業

中近東  
アフリカ  
一般

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	中小規模工業経済協力調査	①(スーダン, タンザニア)	38	海	39.1.9~39.2.24	10	10,268
		②(イラン, ケニア, タンザニア)	42	海	42.8.19~42.9.11	5	5,596
		③(カメルーン, 中央アフリカ, エチオピア, ナイジェリア)	44	海	44.1.126~ 44.1.2.25	8	11,219
		④(エチオピア, ザイール, ザンビア)	45	海	46.2.20~46.3.24	8	9,032
2	鉄工業プロジェクト選定確 認調査	①(アルジェリア, リビア, モロッコ, 象牙海岸, セネガル)	47	海	47.9.21~ 47.10.14	2	2,930
		②(ケニア, マダガスカル, タンザニア)	48	海	49.2.21~49.3.11	2	1,755
		③(ガーナ, 象牙海岸, リベリア, ナイジェリア, ザイール)	49	海	49.1.1.15~ 49.1.2.2	2	2,432
		④(エジプト, サウディ・アラビア, トルコ)	49	海	50.2.10~50.3.3	2	2,142
		⑤(アルジェリア, モロッコ, 象牙海岸, セネガル)	50	海	50.10.5~ 50.10.25	2	2,704
		⑥(アルジェリア, アラブ首長国連邦, ニジェール)	51	海	51.5.26~51.6.16	3	5,337

【 開発協力 】

投融資審査等調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
タンザニア試験事業, イ ラン関連施設整備事業融 資調査	<p>1. タンザニア国ブグー地区で, 本邦企業とタンザニア国 STAMICO とが合併で カオリン鉱床の開発を計画している。 現地の天候, 水質, クレーの状況等の諸条件の中で良質カオリンを精製するため 一年間の試験事業を計画しておりその必要性和技術的問題点を確認し融資対象と しての適格性審査のための調査。</p> <p>2. イラン国ホラサン州カレ・サリー地区における銅鉱石の採掘および選鉱事業に 付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資後調査。</p>	50	投融資審 査等調査	51.2.26~51.3.20	3	3,284



アフガニスタン共和国

総括表

Republic of Afghanistan

首都：カブール

通貨単位：アフガニ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	59	2	15	6	9	21	2	19	10	37	61		8	2	38	22	311	356,430
調査団派遣																	144	94,399
専門家派遣	8		2		3	14		19		24	50		1		14	9		585,932
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		302,177
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		5,396
合計																		1,344,334

アフガニスタン

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	金額 (千円)
		33年度	2						1		1							
34 "	1	1																
37 "	3	2					1											
38 "	1														1			814
39 "	2	1		1													1	1,813
40 "	3	1								1								6,731
41 "	12	2	1	1			2			1		2		1		2		4,896
42 "	6	2		1			1			1		1					1	9,543
43 "	16	4		2		1			1	1	2	3		1			1	19,844
44 "	26	6	1	3			2		2		3	7				2		12,049
45 "	17	4				1				1	4	2		1			4	27,080
46 "	36	5		1		2	1		3	1	2	9		1		5	6	25,752
47 "	29	7		2			2		1	1	1	3		1		7	4	

ア  
ン  
ガ  
ニ  
ス  
タ  
ン

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
48	"	31	6			1	1	2		1	2	3	7				5	3	34,555
49	"	39	6		1	1	1	5	2	2	1	4	10		1		5		62,241
50	"	43	7		1	1	1	3		5		7	11			1	5	1	60,773
51	"	44	5		2	3	2	1		3		11	6		2		7	2	86,478
33～合計		311	59	2	15	6	9	21	2	19	10	37	61		8	2	38	22	356,430

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
34	年度	4	2					2											11,339
35	"	1											1						
37	"	1								1									
38	"																		
39	"	1													1				1,363
40	"	5						5											8,957
41	"	1								1									23,002
42	"	1	1																22,451
43	"	1								1									16,727
44	"	8	1		1		3			3									24,578
45	"	1			1														29,395
46	"	3	1							2									18,376
47	"	2								2									29,129
48	"	4	1							3									58,004
49	"	6								6									49,072
50	"																		23,197
51	"	7	2										4				1		23,077
34～合計		46	8		2		3	7		19			5		1		1		338,667

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
50年度																			540
50～合計																			540

アフガニスタン

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	農 機 具	農業灌溉省	43	3,269
2	農業機材	農業灌溉省	46	7,201
3	水道工専用機材	住宅都市計画庁	47	3,490
	(同上48年度支出分)		48	86
4	稲作機械	農業灌溉省	51	5,800

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)		
				人 数	経 費	人 数	経 費				
				継続	新規 千 円	継続	新規 千 円				
小規模工業訓練センター 協定等の種類：協定 署名年月日：36.3.15 協力期間：36.3～39.3 (延長)39.3～40.9 開所式：38.8 事前調査：35.3.5～ 35.5.11 実施調査：35.9.27～ 35.11.12	昭和35年3月、アフガニスタン政府の要請によって中小企業の調査団が派遣され、その振興策を調査した結果、自転車組立等9業種の開発を勧告した。その後アフガニスタン側は工業技術の現地訓練を主とする工業技術センターの設置を要望してきたので、同年9月ふたたび調査団を派遣し、調査、打合せの結果、同国政府が新工業地帯として予定したカブール市郊外12キロのポリチャヒに自転車、ガラス、プラスチックの3部門を有する小規模工業訓練センターを設置することを決定、昭和36年3月協定が調印された。 本センターは、アフガニスタン工業の基礎となる技術者の養成を行うものである。自転車部門では部品はフレーム、前ホークのみを製造し、他の部品は輸入品を使用して完成車の	34	事前調査		※2	…					
		35		※2							
		35	実施調査	—	3	1,776					
		36							56,372		
		37						8	17,135	9,922	
		38						8	23,781		
		39						8	24,308		
		40						8	※4	18,005	6,454
		41						※4			
		42						※4			

アフガニスタン

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団			専門家			機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人数		経費	人数		経費		
				継続	新規	千円	継続	新規	千円		
	組立技術を指導し、ガラス部門では、原料の調合、溶解、ビン、皿、小鉢等の家庭用ガラス製品の製造技術を、またプラスチック部門では、3オンス程度の小型の家庭用品類の射出成型とパイプの押出成型技術を指導するものである。 本センターの協定は、1年半延長して昭和40年9月終了し、アフガニスタン側に引渡されたが、まだ技術水準も低く、独立でセンターを運営する力がないので8名の要員に替えて4名のTechnical Advisorをコロムボ計画により派遣し訓練指導を行った。これらの専門家は、昭和42年10月にその任期を終え、センターの運営を完全にアフガニスタン側に引き継ぎ全員帰国した。										
調査 調査期間:	(スリランカ、タイ、パキスタン、イラン、アフガニスタン) 世界一般を参照のこと。	39			(1)	(127)				(127)	

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団			専門家			機材供与経費 (千円)	主要機材
				人数		経費	人数		経費		
				継続	新規	千円	継続	新規	千円		
国立WAK病院 協定等の種類：R/D 署名年月日：47.3.14 協力期間：42.8～50.3 フォローアップ：50.4～53.3 実施調査：47.3.2～47.3.16 国内協力機関： 大阪大学医学部	国立WAK病院に対する医療協力は、元国王の要望により、前阪大整形外科教授・水野祥太郎博士を医療事情調査等のため、昭和42年度に約2カ月間、同様に派遣したことが発端となった。	42						3	...	6,423	整形外科手術器材
		43					2	9	...	5,483	整形外科手術器材
		44					4	4	...	11,267	X線装置、医薬品
		45					4	5	...	893	医薬品
		46 実施調査		4	2,260	4	Ⓐ1 1	...	6,239	患者搬送用自動車	
		47				4	8	30,843	Ⓐ 1,005 5,550	手術台、医薬品	
		48					7	23,978	Ⓐ 1,222 11,050	整形外科手術器材	
		49				4	Ⓐ1 2	Ⓐ 737 23,593	Ⓐ 1,618 5,907	手術用ゴム手袋	
		50					2	6,974	Ⓐ 883 6,972	高圧蒸気滅菌装置 ケープ式デルマトーム	

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	主要機材
				人数		経費			
				継続	新規	千円	千円		
医療機材管理技術巡回指導班 調査期間：48.2.7～ 48.2.27 (20)	(アフガニスタン、ケニア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	47	巡回指導		(4)	(2,582)			(2,582)
マラリア・結核対策 協定等の種類：R/D 署名年月日：49.1.1.14 協力期間： (マラリア対策) 49.1.1～5.1.3 (結核対策) 49.1.1～5.4.3 基礎調査：49.3.1.7～ 49.3.3.1 実施調査：49.1.1.2～ 49.1.1.16 国内協力機関： (財)結核研究所 (財)結核予防会	アフガニスタン国からの医療協力要請に対し、昭和49年3月、医療協力基礎調査団を派遣し、同国の医療事情を調査した。その際、アフガニスタン国厚生大臣が①マラリア対策②結核対策について、優先順位を付しての協力を要請してきた。 同調査団は、調査結果を検討した結果、前記2分野での協力は可能であり、また両国にとって極めて有意義なプロジェクトになり得るとの結論を得た。 この結論にもとづき具体的な実施計画を策定するために、昭和49年11月に実施調査団を派遣し、R/Dを取交わしマラリア対策および結核対策に対し、それぞれ2年および5年間協力することを取決めた。 協力内容は、マラリア対策に関しては機材供与(医薬品の供与)事業を主体に実施し、結核対策に関しては、治療ならびに研究指導等を主体に実施するものである。	48	基礎調査		5	2,943			
		49	実施調査		4	3,080		4,066	医薬品
		50					2	6,751	④ 1,366 X線撮影装置 5,503.3 ランドクルーザー
		51					1	5	2,417.2 ミラーカメラ、X線装置、ランドクルーザー
医療機材修理班 調査期間：48.1.1.2.9～ 48.1.2.22 (24)	(インド、アフガニスタン、イラン、ケニア) 世界一般を参照のこと。	48	機材修理		(4)	(1,391)			

アフガニスタン

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	主要機材
				人数	経費	人数	経費		
				継続	新規	千円	千円		
医療機材修理班 調査期間：50.3.1～ 50.3.29 (29)	(アフガニスタン イラン, ケニア, ナイジェリア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	49	機材修理		(4)	(1,860)			
結核対策巡回指導 調査期間：51.10.25～ 51.11.12 (19)	(アフガニスタン, タンザニア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	51	巡回指導		(4)	(2,388)			
医療機材修理班 調査期間：52.2.8～ 52.2.27 (20)	(インド, アフガニスタン) 世界一般を参照のこと。	51	機材修理		(5)	(3,658)			

アフガニスタン

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績
1	TV放送計画調査	①アフガニスタン国のテレビ放送計画に係る計画の概要および、これに対応するわが国の技術移転の方法・方向のとりまとめのための事前調査を実施する。 ②放送局建設計画調査 現地調査を実施し、実施計画書等を作成し、ア側に説明、協議した。	50	事前	50.6.28～50.7.22	4	4,191
			51	実施	51.7.11～51.8.19	11	56,995
			51	報告	51.11.14～51.12.23	9	

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績
1	工業開発基礎調査	同国経済開発及び最適産業等産業全般についてその実態と問題点を調査し、日本側の協力の可能性と併せてその成果について報告書を作成。	46	海	47.2.29～47.3.23	7	5,986
			47	〃			3,928

アルジェリア民主人民共和国

総括表

Democratic and Popular Republic of Algeria

首都：アルジェ

通貨単位：ディナール

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	6			1			2		2	8					3		22	43,400
調査団派遣																		30,515
専門家派遣	9		1			7			1	22	4			8			52	77,240
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	19,028
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	3,465
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	173,648

アルジェリア

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
44年度		1															1		
45 "		4	2							2									2,712
46 "		2	2																1,856
47 "																			2,259
48 "		2												2					2,074
49 "		7	2								2	1					2		11,969
50 "		3					1							2					13,263
51 "		3												3					9,267
44～合計		22	6				1			2	2	8					3		43,400

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
43年度		3			1			2											7,486
44 "		2	2																3,792
45 "		3	3																3,398
46 "		2	1								1								3,170
47 "		9	1													8			9,895
48 "		1	1																15,114
49 "																			7,499
50 "		7	1									6							21,563
51 "		2										2							15,521
43～合計		29	9		1			2			1	8				8			87,438

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	養蚕機材	農林省養蚕経済実験センター	48	8,830

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
医療協力事前調査 調査期間：51.9.25～ 51.10.13 (19)	(アルジェリア、チュニジア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	51	事前調査		(4)	(2,475)			(2,475)



〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	電気通信網整備計画調査	アルジェリアの経済工業発展に伴う通信需要の増大に対処するため、通信整備拡充第2次4カ年計画(1974~1977)をたて、その推進を急務としている。本計画の基本となる3項目のうち「大容量市外中継回線の整備拡充」に関し、フィージビリティ調査を行い、計画書を作成してわが国に協力を要請してきた。同計画書に関し、本プロジェクトの技術的、経済的フィージビリティを確認するため、補足的な現地調査を行った。	49	実 施	49.624~49.718	8	8,710
2	衛生通信地上局整備拡充計画調査	同国の国際通信網拡充計画の一環として計画されたアフリカ地域各国との衛星通信回線確保のための地上局建設計画の調査。	50	実 施	50.12.1~50.12.25	6	10,745

アルジェリア

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	鉄工業プロジェクト選定確認調査	①(アルジェリア、リビア、モロッコ、象牙海岸、セネガル)	47	海	47.921~49.10.14	(2)	(586)
		⑤(アルジェリア、モロッコ、象牙海岸、セネガル)	50	海	50.10.5~50.10.25	(2)	(676)
		⑥(アルジェリア、アラブ首長国連邦、ニジェール)	51	海	51.5.26~51.6.16	(3)	(1,779)
2	紙パルプ工業設立計画調査	オラン周辺の木材資源を利用した、パルプ及び製紙工業設立の可能性についての調査。	41	海	42.2.7~42.3.3	5	6,130

バハレーン国

総括表

State of Bahrain

首都：マナーマ

通貨単位：ディナール

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入															1		1	779
調査団派遣																		
専門家派遣																		
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		779

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種														金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育		行政	その他
51年度		1																1	779
51～合計		1																1	779

エジプト・アラブ共和国

総括表

Arab Republic of Egypt

首都：カイロ

通貨単位：ポンド

区 分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	55	6	34	13	12	42	8	15	102	82	44	3	25	4	87	17	549	565,209
調査団派遣																	164	237,947
専門家派遣	7	1	11	15		2		32	48	15	11			1	20	1		96,598
協力隊派遣																		
機材供与																		120,270
その他																		11,643
合計																		1,031,667

エジプト

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	業 種																金 額 (千円)
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
29年度	1	1																27,434
33 "	2		1						1									
34 "	2	1	1															
35 "	4					1				2			1					
36 "	12	7								3	1	1						
37 "	19	7	1	1				1	2	4						3		
38 "	27	3		3	5			1	4	4					1	4		
39 "	17	4							5	5						3		9,526
40 "	15			1					6	4			1			3		7,858
41 "	22	3		3					6	6						3	1	13,138
42 "	20			3					10	4						2	1	12,056
43 "	30	2		1	2			4	1	1	5	4		3		6	1	22,143
44 "	37	2	1	3				5			12	2	1	3		5	3	28,999
45 "	37	6		1		1		3			7	6	2	4	2	4	1	31,672

エ  
シ  
プ  
ト

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 道 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
47 "	38	3		3			4				8	4	3	1	1		7	4	51,387
48 "	31	1		2		3	5				3	3	3		2		8	1	33,283
49 "	61	3		2		3	8	3	2		5	9	8		2	1	13	2	92,349
50 "	60	1	1	3	4	1	4	1	7		7	7	9		4		11		83,928
51 "	64	2	1	5	1	1	1	2	4		13	10	11		3		9	1	105,962
29 ~ 合計	549	55	6	34	13	12	42	8	15	102	82	44	3	25	4	87	17		565,209

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 道 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
35 "	11	2	1				2				2		3			1			
36 "	2										2								
37 "	4										3		1						
38 "	3	1									1		1						
39 "	2										2								6,502
40 "	3	1									2								2,603
41 "	1										1								6,211
42 "																			2,360
44 "	1			1															632
45 "	1	1																	527
46 "	1																	1	2,537
47 "	2			2															2,206
48 "	1	1																	6,102
49 "	5										5								11,091
50 "	8											8							8,632
51 "	8			1													7		25,859
34 ~ 合計	54	7	1	4			2				18	8	5			1	7	1	102,905

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	農 機 具	農 業 省	44	5 2 6
2	高感度地震観測計 (同上47年度支出分)	ヘルワン地震研究所	46	8,636
			47	4 2 6
3	地震観測機用資材	ヘルワン地震研究所	50	1,324

エ  
ジ  
プ  
ト

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継 続	新 規	千 円	千 円		
ソコラ機械整備職業訓練センター 協定等の種類：協定  署名年月日：51.9.2 協力期間：52.1～57.1 事前調査：49.9.18～ 49.10.8 実施調査：50.5.28～ 50.6.13	エジプト・アラブ共和国政府は、昭和47年10月の中東戦争後の本格的な復興開発計画と取組むべく、外資導入を含む開発政策を押し進めている。その政策の一環としてエジプト政府は稼働率60～70%といわれる各種機械設備を最大限に活用し、また修理維持のできる技能工不足の隘路を解消し長期的に安定した技能者を育成するための模範訓練センターの設置を計画し、わが国に協力を要請してきた。  わが国はこの要請に応え、昭和49年9月事前調査団を派遣し、エジプト政府の計画、考え方を聴取するとともにセンター協力の必要性および妥当性の調査を行った。本プロジェクトがエジプト政府の復興計画を推進するうえで重要な一担をにならうものであり、同時にわが国のセンター方式による技術協力対象プロジェクトとして妥当であるとの事前調査結果に基づき、昭和50年5月実施調査団を派遣し、センター協力の内容、諸条件、具体的協力計画について調査を実施するとともに合意議事録を作成署名した。  この結果、協力部門は①金属加工機械コース、②繊維機械コースおよび③電気コースの3部門とし、訓練開始は昭和52年5月とすることに決定した。	49	事前調査		4	3,697			3,692
		50	実施調査		5	3,637			3,637
		51						140	94,661

エ  
シ  
プ  
ト

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)								
				人数	経費	人数	経費										
				継続	新規	千円	千円										
	[カウンターパート受入]																
	<table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>50</td> <td>51</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>2人</td> <td>3人</td> <td></td> </tr> </table>	年度	50	51	52	人数	2人	3人									
年度	50	51	52														
人数	2人	3人															
アラブ海運大学校 協定等の種類：R/D	アラブ連盟運輸通信理事会は昭和45年3月第53回運輸通信理事会において、加盟諸国の自国タンカーによる輸送力増強に必要な外航乗務員及び海運に係わる陸上従事者の養成を目的とするアラブ海運大学校をアレキサンドリアに設置することを決議した。アラブ連盟は国連開発計画の援助を受けて昭和52年までに同計画を軌道に乗せることを目標としているが資機材の高騰による予算額増大等の要員により計画に大幅な遅れが生じている。	49					※5	...									
署名年月日：5.1.1.6 協力期間：5.1.1.1～ 5.5.1.1	こうした背景のもとに、最新の海運技術導入、施設、設備の整備拡充のためにわが国に協力を要請してきた。	50	事前調査	4	4,100			231	4,331								
事前調査：5.0.1.0.20～ 5.0.1.1.9 実施調査：5.1.1.0.2.2～ 5.1.1.1.0	これを受けてわが国は昭和49年7月5名の専門家を約2週間派遣し、同大学校の現状、将来計画の分析ならびにわが国の技術協力の必要性について調査を行った。また昭和50年10月事前調査団を派遣し、技術協力センター方式による協力の可能性について調査を実施し、この事前調査結果に基づき、実施調査団を派遣し、プロジェクトの設置計画、運営計画ならびに日本の協力範囲、機材供与等具体的協力計画、内容について現地調査と関係者との討議等を通じて明確にしその結果をもとに討議議事録を作成し、署名した。	51	実施調査	4	5,130				5,130								
	協力内容は、(1)協力の主対象は、海員訓練センターの甲板部門、機関部門および電気部門とする。 (2)航海学部および機関学部のそれぞれ1科目についての協力もあわせて実施する。 (3)協力期間は4年間とする等である。																

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団			専門家			機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人数		経費	人数		経費		
				継続	新規	千円	継続	新規	千円		
	[カウンターパート受入]										
	年度	51	52								
	人数	2人									

エ  
ジ  
プ  
ト

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団			専門家			機材供与経費 (千円)	主要機材
				人数		経費	人数		経費		
				継続	新規	千円	継続	新規	千円		
看護教育研究 協定等の種類： 署名年月日： 協力期間： 事前調査：51.2.8～ 51.2.25 国内協力機関：	昭和49年9月に外務省の招聘により来日したカイロ大学 副学長は看護教育に対する医療協力を要請したが、検討の結果、事前調査団を派遣し、医療協力の可能性を調査した。	50	事前調査		5	6,147					
カイロ大学機材供与 (特別機材) 協定等の種類：なし 署名年月日： 協力期間： 国内協力機関：	単独医療機材供与	51							6,575	内視鏡	
内視鏡講演(大学教授)	内視鏡講演のため専門家1名派遣 派遣期間：52.3.28～52.5.8	51					①	①1,675			

農林業協力事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団			専門家			機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人数		経費	人数		経費		
				継続	新規	千円	継続	新規	千円		
乾燥地域農業基礎調査 調査期間：51.2.15～ 51.3.14	(インド、アラブ首長国連邦、クウェイト、エジプト) 世界一般を参照のこと。	50	基礎調査		(5)	(3,375)				(3,375)	
		51	(同上 報告書)			(214)				(214)	

〔開発調査〕

開発調査事業

エ  
ジ  
プ  
ト

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	中東産油国における砂漠地域開発に関する調査研究	中東地域の経済社会開発について、その開発計画の内容等を分析し、日本の経済技術協力の今後の在り方、とりわけその中で、砂漠地域開発の面における技術協力の可能性について、調査研究を行った。(イラン、エジプト、サウディアラビア)	49	研	国内作業のみ 49.10.25~50.1.24		(1,015)
2	アズワンハイダム調査	同ダム建設計画に対して日本の参加の可能性検討のための調査。	32		33.1. ~33.2.	2	1,530
3	スエズ運河調査	①第8次スエズ運河改修計画にもとづく運河の拡張計画の調査。	34		35.3.	4	2,192
		②スエズ運河拡張計画調査 スエズ運河は、地中海と紅海を結び1895年着工し、10年後に開通を見た国際的海運依存の高い運河である。その後国際情勢の進展に伴い逐年大型化する船舶に対応して増深、増幅のため数次の改良計画、運河国有計画、ナセル計画等が実施された。しかし、1971年中東紛争により運河は閉鎖され、工事計画中断を余儀なくされ今日に至った。近年国際連合による平和工作を皮切りにスエズ運河の再開の機運が高まり、その実現のため、先方政府はわが国に経済・技術協力を要請した。本計画は第1期、第2期に分けられ、うち第1期計画に要する現地調査を行った。	49 50	実 施 "	49.11.30~49.12.25	10	10,942 5,584
4	砂漠地帯地域開発計画調査	西方New Valley と呼ばれる砂漠地域に点在する5つのオアシスの開発計画を援助してかんがい耕地造成等の調査。	38	投	38.10.20~38.12.17	7	6,851
5	砂漠地域通信網開発計画調査	リビア砂漠に点在するオアシス間に電気通信連絡網を敷設するための調査。	39	投	40.2.4~40.3.23	7	5,163
			40	"			388
6	カイロ都市交通計画調査	カイロ市圏の交通体系、主に地下鉄及び道路計画についての調査。	41	投	41.4.27~41.6.15	8	11,476
7	カイロ大都市圏上水道計画調査	カイロ大都市圏は、人口約750万人に達しているが、上水道施設の現状は、規模が小さくかつ老朽化しているため、給水量、質ともに劣悪な状況にあり、このためその改善、拡張の実施が急務となっている。カイロ上水道計画は、立案されたものがあるが、給水対象人口が少ないので、将来人口の増加を考慮した計画の再検討を行うこととしている。上水道の給水能力を拡充するため、Elmhaha地区に上水道の建設を早急に着手することとし、将来、倍の規模に拡張することとしている。	49	事 前	49.12.4~49.12.24	6	7,709
			50	実 施	50.9.22~51.1.19	24	83,368
			51	報 告	51.4.26~51.5.5	2	2,135
8	アレキサンドリア港拡張計画調査	アレキサンドリア港湾計画の事前調査を実施。	50	事 前	50.10.17~50.11.2	4	4,277



海外開発計画調査事業

No	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉄工業プロジェクト選定確認調査	④(エジプト、サウディ・アラビア、トルコ) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	49	海	50.2.2~50.3.3	(2)	(714)
2	ヘルワン製鉄所改造計画調査	同製鉄所は1954年建設であるが、諸設備の老朽化のため設計能力に比較し、生産能力は著しく低下している。このため設備能力の向上について我が国の協力を要請して来たので、既存の製鉄・製鋼・圧延の各工場およびその関連設備の能力低下の原因を追求し、最も有効な改善案を作成すべく現地調査を実施。	51	海	51.11.22~51.12.15	15	61,166

エ  
ジ  
プト

〔開発協力〕

開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
スエズ運河拡張事業に係る 関連インフラ調査	本調査は、スエズ運河拡張工事に付随して必要となる関連インフラの整備について、当該地域社会における必要性、影響が大であり、周辺地域住民に対して効果、貢献度の高いものを選定し、さらにその技術的、経済的可能性を調査するものである。	51		51.1.24~51.12.18	4	6,180

イラン帝国

総括表

Empire of Iran

首都：テヘラン

通貨単位：リアル

イ ラ ン 区 分	業種分類																人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他		
研 修 員 受 入	143	16	85	15	20	35	12	29	47	121	68	6	19	11	117	45	789	741,436
調 査 団 派 遣																		173,546
専 門 家 派 遣	32	8	58	2	3	30	2	4	27	50	29			16	35	21	317	916,573
協 力 隊 派 遣	UNV4										UNV1					UNV1	UNV6	8,717
機 材 供 与																		656,359
そ の 他																		10,899
合 計																		2,507,530

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	業 種																金 額 (千円)					
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他						
32年度	17	17																	50,436				
33 "	11	7								1							1						
34 "	10	4		3						1								1					
35 "	29	8		8	3				4	1	1			1	2	1							
36 "	8	4		2				1								1							
37 "	23	13	2	3														1					
38 "	21	9	3	3				1								1							
39 "	15	4		6														1	7,952				
40 "	21	8	1	5						4									15,219				
41 "	21	4	1	3						1	1	1	1		2	2		4	1	15,759			
42 "	21	3	1	3					1					1	6	2			3	15,177			
43 "	37	3	1	3						4					2	6	5		1	10	2	25,300	
44 "	45	6	2	2	2				2	2					5	7	2		2	9	2	32,824	
45 "	67	6	2	9					2	2					1	15	7		1	1	12	7	52,594

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
46	"	65	8	1	5		3	4	2	4	5	6	8	2	3		6	8	50,625
47	"	51	8	1	2			4		2	1	8	8			1	9	7	53,724
48	"	71	11		5	1	2	2		3	3	12	13		2		12	5	78,330
49	"	86	9		9	3	4	3	2	3	7	13	12		2	1	14	4	105,326
50	"	74	9		6	3	2	2	3	3	8	13	3		2		16	4	99,139
51	"	96	2	1	8	3	2	1	3	6	7	24	6		4	6	20	3	139,031
32	～合計	789	143	16	85	15	20	35	12	29	47	121	68	6	19	11	117	45	741,436

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
33	年度	2			2														22,700
34	"	5	3		1											1			
35	"	7			1			5									1		
36	"	6			4		1	1											
37	"	6	2		4														
38	"																		
39	"	5			4							1							11,012
40	"	9						9											17,244
41	"	4		1		1		1				1							21,060
42	"	8						6									2		32,557
43	"	7		2	2						1	2							34,625
44	"	12			4		2	4				1						1	31,835
45	"	6	1					1								2	2		24,756
46	"	7			1							4					2		22,944
47	"	7			4						3								16,671

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
48	"	14	8	3				2	1										33,176
49	"	10	2			1					2					5			45,980
50	"	2	1						1										37,371
51	"	18		2	1			1				11				1	2		42,091
33～合計		135	17	8	28	2	3	30	2		6	20				9	9	1	394,022

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
47年度		UNV 2	UNV 2																950
48	"																		723
49	"																		908
50	"	UNV 2	UNV 1										UNV 1						2,234
51	"	UNV 2	UNV 1															UNV 1	4,045
47～合計		UNV 6	UNV 4										UNV 1					UNV 1	8,860

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	内燃機関技術指導用機材	経済省小規模工業技術訓練センター	41	2,668
2	鍍金装置	工業教員養成大学	43	5,595
3	ブリネル硬度計他	イラン国有鉄道	45	2,627
4	メッキ技術研究用機材	工業教員養成大学	46	3,425
5	金属材料測定機材	テヘラン工業専門学校	46	3,824
6	鋳物砂試験機材	経 済 省	47	1,939
7	発酵機材	アリアメール大学	48	9,497
8	発酵機材	アリアメール大学	49	4,381
9	都市計画関係視聴覚機材	テヘラン市工業開発計画局	50	272
10	衛生工学機材	アリアメール大学	51	4,077

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)		
				人 数		経 費					
				継続	新規	千 円	千 円			継続	新規
小規模工業技術訓練 センター  協定等の種類：協定  署名年月日：35.9.12 協力期間：35.9~38.9 (延長)38.9~40.9  開所式：37.10	わが国はイラン国に対し、昭和33年12月に経済および 技術協力協定を締結した経緯もあり、同国に小規模工業セン ターを設置する方針を決め、イラン政府と交渉した結果、昭 和35年5月イラン側より熟練工の養成を目的とした機械お よびプラスチック部門のセンターを要望してきた。わが国は 同年6月調査団を派遣し、話合いの結果、テヘラン近郊のカ ラジに本センターを設置することに決定、昭和35年9月に 協定が正式に調印された。  本センターは機械およびプラスチック部門における職工、 技術者の実地的、理論的訓練を実施するとともに、イランで の実施するとともに、イランでの実施可能な工業技術の改良 のための研究、実験を行うもので訓練期間は1年を1期とし、 小学校卒業または、これと同等以上の学力を有する者を対象 としている。  その訓練内容は、機械部門は機械、仕上、組立、板金、溶 接、鋳造、鍛造および木型に分かれ、プラスチック部門は成 型、配管に分かれている。この訓練生は一般より公募してお り、その学歴は小学校卒業から高卒者までの広さにわたり、 訓練生は昭和40年9月をもって3期を終了し、合計181 名の卒業者を送り出した。  本センターの当初の協定協力期間は昭和38年9月をもっ て終了したが、イラン側の要請により協力期間を2年延長し た。これによって本センターは昭和40年9月をもって協力 期間を終了し、その運営は全面的にイラン側に引継がれるこ ととなったが、その運営体制が整わず、このためイラン側よ り要請があつて引継ぎ協力することとなり、中近東アフリカ	35	実施調査		※4	※2,612					
		36						6	2,869	57,849	
		37						6	2	17,920	
		38						8	1	22,673	685
		39						8		23,331	
		40						8		18,686	
		41						※4	…	(注)2,667)	
		42						※4	※1	…	
		43						※5		…	
		44	実施調査		2	…	※1			19,758	
		45						※2	…		
		46						※2		4,853	
		47						※2		…	
		48						※1		…	

イ  
ラ  
ン

イ  
ラ  
ン

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)																	
				人数		経費																				
				継続	新規	千円	千円																			
	計画による専門家派遣により、昭和48年度まで協力を行った。 〔カウンターパート受入〕 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>年度</td> <td>36</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>7人</td> <td>4人</td> </tr> </table>	年度	36	39	人数	7人	4人																			
年度	36	39																								
人数	7人	4人																								
調査 調査期間：	(スリ・ランカ、タイ、パキスタン、イラン、アフガニスタン) 世界一般を参照のこと。	39		(1)	(127)				(127)																	
電気通信研究センター 協定等の種類：協定 署名年月日：46.3.30 協力期間：46.3~50.3 (延長) 50.3~52.3 閉所式：47.9 実施調査：44.6.15~ 44.7.14 巡回指導：47~ (パキスタン電通センター、タイモンクット王工大、イラン電通センターの3センターの巡回指導、経費 $\frac{1}{3}$ 、世界一般参照) 機材修理：50.3.30~ 50.4.11	わが国はイラン政府の要請に基づき、同国が推進している電気通信技術の研究開発に協力を行うため、本センター設置に係る協定を昭和46年3月に締結した。このセンターの役割は、(1)イラン国に適した機器、方式の実用化研究、(2)同国内の現業機関への技術的寄与、(3)国際機関並びに他機関への技術的協力等である。本プロジェクトは昭和50年3月に協力期間を満了するところ一部研究項目が未だ完了していないこともあり、同国政府の要請に基づき協定期間を2年延長することとなった。 現在までの協力内容は、(1)顧問、調整員、マイクロウェーブ、搬送、電信、電話、電波監理、線路および無線の各研究部門への専門家の派遣、(2)約2億2千万円の機材の供与、(3)21名のカウンターパートの受入れの実施である。 〔カウンターパート受入〕 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>年度</td> <td>45</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>48</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>5人</td> <td>4人</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> </table>	年度	45	46	47	48	49	50	51	人数	1人	1人	1人	5人	4人	3人	3人	44 実施調査	6	...						
年度	45	46	47	48	49	50	51																			
人数	1人	1人	1人	5人	4人	3人	3人																			
		45					3	3,715	119,238																	
		46					3	※46 27,652																		
		47 巡回指導		(2)	(407)			31,487	37,806																	
		48					1	47,182	59,329																	
		49 機材修理		2	1,981		6	71,954	1,947																	
		50 巡回指導		(2)	(1,139)	6	2	70,345	1,378																	
		51 エバリュエーション調査		3	3,049	8	1	94,634	50,772																	

イ  
ラ  
ン

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人数		経費			
				継続	新規	千円	千円		
巡回指導：50.1.1.30～ 50.1.2.16 (イラン電通センター、 トルコ・イスタンブール 水産高校の2センター の巡回指導、経費折 半、中近東アフリカー 般参照) エバリュエーション調 査：51.1.1.29～51.1.2.18									
カレッジ職業訓練センター 協定等の種類：R/D 署名年月日：48.10.23 協力期間：48.10～ 50.1.1 (延長)50.1.1～ 52.1.0 実施調査：48.10.8～ 48.10.24 エバリュエーション調査： 50.9.30～50.10.14	昭和35年9月に日本・イラン両国政府の間で締結された	48	実施調査	5	2,894				
	小規模工業技術訓練センター(現カレッジ職業訓練センター)	49				3	12,094	30,030	
	の設置に関する協定に基づく協力は、昭和40年に終了した	50	エバリュエーション調査	3	2,303	3	20,440	27,678	
	が、昭和48年に、イラン政府から電気・電子・建設機械整	51				3	27,736	48 14,026	41,810
	備の3部門増設計画について改めて協力要請があった。								
日本側は本件要請に基づき同年10月に実施調査団を派遣し、増設3部門の協力に関してイラン政府との間に合意議事録をとりまとめた。同議事録に基づき新たな協力が再開され									
昭和49年10月に3部門の専門家(3名)を派遣した。									
その間、イラン側負担である増設部門の実習場の完成遅延のため、コース開設が大幅に遅れていたが、昭和50年10月にエバリュエーション調査団を派遣した結果、増設部門の協力をさらに2年延長し、昭和52年10月22日まで継続することとなった。									
[カウンターパート受人]									

年度	50	51	52
人数	2人	2人	

保健医療協力事業

イ ラ ン	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材			
					人 数		経 費						
					継続	新規	千 円	千 円					
	ポリオ対策	昭和42年7月に派遣した医療協力実施調査団とイラン政	42	実施調査		(4)	(3,320)		1	...	22,430	生ポリオワクチン	
	協定等の種類：R/D	府とで合意したR/Dにもとづいてわが国は衛生状態の悪い	43						3	...			
	署名年月日：42.7.29	都市（アバダン、コーラムジャー等）へ、ポリオワクチンを	44							...			
	協力期間：42～43	投与すべく、昭和42年度ポリオ撲滅指導専門家1名および											
	-----	昭和43年度ウイルス学専門家等3名の合計4名を派遣した。											
	実施調査：42.7.10～	また、生ポリオワクチン25万人分を供与し、本プロジェ											
	42.7.30	クトは昭和43年度にて協力終了した。											
	国内協力機関：												
	国立予防衛生研究所												
	テヘラン大学公衆衛生	昭和41年度に派遣された白浜仁吉議員を団長とする医療	42	実施調査		4	3,320		1	...	8,226		
	学部	協力調査団の調査結果にもとづき、昭和42年7月医療協力	43						1	4	...	12,567	内視鏡
	協定等の種類：R/D	実施調査団を派遣し、テヘラン大学公衆衛生研究所における	44						2	3	...	617	
	署名年月日：42.7.29	産業医学講座開設に対する協力の打合せを行い、あわせて基											
	協力期間：42～44	礎産業衛生部門における専門家派遣、機材供与、研修員受入											
	フォローアップ：45	れによるプロジェクト協力を実施する旨のR/Dを取り決め											
	実施調査42.7.10～	た。											
	42.7.30	これまでに、産業衛生講座の開設に協力するため、産業医											
	国内協力機関：岐阜大学	学産業衛生、産業保健等の専門家を派遣するとともに必要機											
		材を供与した。また、同学の教育病院であるフィロームガル											
		病院の内視鏡部門を強化するため内視鏡等を供与した。											
	麻薬取締	本件は専門家派遣事業だけを実施する単発医療協力事業で	43							1	...		
	協定等の種類：なし	昭和43年度麻薬取締指導専門家1名を派遣した。											
	署名年月日：												
	協力期間：												
	国内協力機関：												



プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材		
				人 数		経 費					
				継 続	新 規	千 円	千 円				
テヘラン大学医学部 協定等の種類：R/D 署名年月日：46.1.6 協力期間：46～49 実施調査：45.1.2.22～ 46.1.7 国内協力機関：岐阜大学	本件プロジェクトは、昭和46年1月、イラン国側関係者と日本側調査団との間に確認されたR/Dにもとづき、テヘラン大学医学部の異常血色素部門および核医学部門の二部門に対し、研究指導を実施するものである。 異常血色素部門に対しては、アミノ酸分析装置、積分計、分離用超遠心器、卓上型電子顕微鏡等を供与し、また核医学部門に対しては、シンチレーションスキャナー、CRTコンニット等の機材を供与した。 R/Dによる協力は昭和49年度で終了した。	45	実施調査		3	2,284		4,931	イ ラ ン		
		46						18,255			
		47				7	5,624	969 16,412		⑧ ⑨	
		48				1	2	2,961		449 18,459	⑩
		49					4	3,017		737 15,946	⑪
		50									
		51				1	1,400				
医療機材修理班 調査期間：48.1.1.29～ 48.1.2.22 (24)	(インド、アフガニスタン、イラン、ケニア) 世界一般を参照のこと。	48	機材修理		(4)	(1,391)					
医療機材修理班 調査期間：50.3.1～ 50.3.29 (29)	(アフガニスタン、イラン、ケニア、ナイジェリア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	49	機材修理		(4)	(1,861)					
医療協力事前調査 調査期間：50.1.2.25～ 51.1.12 (19)	イラン国より要請のあった寄生虫対策等の医療協力について協力の可能性を調査するため、昭和50年12月事前調査を実施した。	50	事前調査		5	5,516					
医療機材修理班 調査期間：50.1.2.9～ 50.1.2.23 (15)	(インド、イラン) 世界一般を参照のこと。	50	機材修理		(3)	(1,519)					
医療機材修理班 調査期間：52.2.7～ 52.3.13	(イラン、ケニア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	51	機材修理		(5)	(9,095)					

農林業協力事業

イ ラ ン	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)	
					人 数		経 費				
					継続	新規	千 円	千 円			
	ザボル地区農業開発 協定等の種類：協定 (協定交渉中) 署名年月日： 協力期間： ----- 事前調査(一次)： 47.12.5~47.12.25 事前調査(二次)： 48.8.1~48.8.25 48.11.20~48.11.26 実施設計調査：50.1.15 ~50.2.23 計画打合せ：51.2.26~ 51.3.11	イラン政府は第4次及び第5次(1973~1978年)の各経済開発5カ年計画において、ヘルマンド河水資源開発計画に着手し、そのうちで特に、ヘルマンド河の用水を利用したシスタン地域25万haの農業開発のためのパイロットファーム設立につき技術協力を要請してきた。わが国はこれに ----- 応え、昭和47年12月に第1次予備調査団を派遣して現地調査を行うとともに協力の可能性を検討し、昭和48年8月には第2次予備調査団を派遣して夏作を中心に現地調査を行った。さらに昭和48年1月に計画打合せ調査団を派遣してわが方の意向説明およびイラン側の意向確認を行い、昭和49年3月から3名の長期調査員を派遣し、調査の補完を行った。これらの調査の結果、両国関係者はシスタン地域農業開発を進めるためには農業研究センターを設置し基礎的技術の確立をはかることが必要であるとの共通の結論に達したため、わが国は昭和50年1月実施設計調査団を派遣し、研究センターの機能、研究課題、施設計画および事業費等について調査および設計を行い、6月には報告書をイラン政府に提出した。また、イラン政府と今後のわが国の協力方針について協議し、合意議事録を作成してわが国の協力を実質的にスタートさせるため、昭和51年1月に計画打合せ調査団を派遣した。  しかし、イラン政府関係者(農業天然資源省次官)は、わが国提案の合意議事録は関係各省の承認を得なければならないので署名には短時日では応じられないと主張したため、同調査団は農業天然資源省担当局長とわが国提案の合意議事録	47	事前調査(一次)		6	5,200				5,200
48			事前調査(二次)		5	5,699		3	3,162		8,861
48					2						
49			実施設計調査		9	552 19,955		3	8,070		28,577
50			計画打合せ		3	540 2,451			249		3,240
51						98					98

イ  
ラ  
ン

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継 続	新 規	千 円	千 円		
	について意見を交換し、それを取りまとめた会議議事録 (Record of Meetings)に双方が署名し、わが国は イラン政府の公式の回答を待つと同時に今後につなぐことと した。								

## 〔開発調査〕

## 開発調査事業

#	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	中東産油国における砂漠地 域開発に関する調査研究	中東地域の経済社会開発について、その開発計画の内容等を分析し、日本の経 済技術協力の今後の在り方、とりわけその中で、砂漠地域開発の面における技 術協力の可能性について、調査研究を行った。(イラン、エジプト、サウディ アラビア)	49		国内作業のみ 49.10.25~50.1.24		(1,015)
2	総合開発事業調査	開発7カ年計画にもとづく日本の対イ技術協力の可能性検討のための全般的調 査。	32		32.8. ~32.9.	2	1,544
3	カスピ海沿岸総合開発計画 調査	カスピ海沿岸(フーメン地域、セフィード河地域、マゼンダラ地域西部、東部 ゴルガン地域)の総合開発計画調査。	33			3	4,964
4	団地住宅及び国防省官舎建 設計画調査	テヘラン市およびその周辺の建築事情の調査。	33		33.11. ~33.12.	4	(4,964)
5	橋梁架設計画調査	第2次7カ年計画にもとづく全長2kmの組立式道路橋標準桁の設計及びアフワ ーズ市のカールン河に架設する500mの第2橋梁建設計画のための調査。	36		36.6. ~36.8.	5	2,578
6	タレガンかんがい計画調査	シャルード河上流タレガンけい谷にロックヒルダムを建設し、貯水をカズビン 平野に流す計画のための調査、及び国際金融機関に対する融資要請ができる程 度の予算設計書の作成。	36 37	投 投	36.6. ~36.8. 37.9.20~38.1.25	7 8	4,394 6,994
7	テヘラン市都市交通施設計 画調査	テヘラン市の交通難解決のため交通体系整備マスタープランをたてるための調 査。	44 45	投 報 告	44.8.22~44.9.30 45.6.16~45.6.25	12 3	14,792 3,043
8	イラン国鉄近代化計画調査	イラン国の鉄道近代化計画に基づき、同政府と外国コンサルタントの契約範囲 調整のための調査。	48	実 施	49.2.28~49.3.23	6	7,552
9	高速鉄道計画調査	テヘラン~マシャット間(1,000km)に計画した高速鉄道建設計画に係る調 査。	50 50	事 前 報 告	50.5.18~50.6.21 50.8.19~50.8.28	16 6	30,202

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 結 (千円)
1	中小規模工業経済協力調査	②(イラン、ケニア、タンザニア)。中近東・アフリカ一般を参照のこと。	42	海	42.8.19~42.9.11	(5)	(1,865)
2	電気通信網開発調査		37	海	37.7.10~37.12.23	7	9,810
3	電力事業開発基礎調査	電力長期計画を策定するため、	46	海	47.2.14~47.3.16	4	7,353
		① 電気事業の実態	47	#			428
		② 経済技術上の問題点					
		③ 電力長期計画					
		④ 電源開発プロジェクトなど、意見交換と資料収集。					

〔開発協力〕

投融資審査等調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 費 (千円)
タンザニア試験事業 イラ ン関連施設整備事業融資調 査	(イラン、タンザニア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	50	投融資審 査等調査	51.2.26~51.3.20	(3)	(1,642)

〔開発投融資〕

融資承諾 年月日	事業名	事業地	対象事業	貸付条件・承諾額・契約額					貸付実行額		グラント・エレメント (%)	備 考
				金利(%)	返済期間 (内据置年)	承諾額 (百万円)	契約 年月日	契約額 (百万円)	年度	実行額 (百万円)		
48.3.19	カレザリー銅鉱山開発	カレザリー	用水施設、道路、 学校、寺院、公共 市場、飛行場	0.75	9(3)	308.8	48.4.25	308.8	(百万円)	300.7		8.1不要
50.10.30	養蚕試験事業	ビルバサー ル	10ha桑農場養蚕 試験場	0.75	20(5)	99.5						

イラク共和国

総括表

Republic of Iraq

首都：バクダード

通貨単位：ディナール

区 分	業 種 分 類															人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政			そ の 他
研 修 員 受 入	14	7	26	5	2	28	6	12	43	68	14	4	6	1	55	5	296	365,788
調 査 団 派 遣																		171,404
専 門 家 派 遣	2		2	28		1	1	7		2					5	4	52	59,651
協 力 隊 派 遣																		
機 材 供 与																		137,055
そ の 他																		5,712
合 計																		739,610

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年 度	業 種	計 (人)	業 種															金 額 (千円)	
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政		そ の 他
33 年度		1																	
35 "		3			2											1			
37 "		2																	1
38 "		1													1				
39 "		1																	
40 "		4	1										1		2				
41 "		13			1					3			1	2			1		3
42 "		5			1	3													1
43 "		16	1	1	1								1	1	6			1	4
44 "		13	1	1										4	2	1		1	3
45 "		14	1	1	1								1	4	3				3
46 "		17	1	1	3								1	4	4			1	2
47 "		19	1		2					3	1	1	2	5	1				3

イ  
ラ  
ク

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
48	"	27	1		2		1	9		1	4	4	1		1		2	1		39,316
49	"	46	4		4			4	4	2	4	11	4			1	7	1		64,441
50	"	59	2	1	1	3	1	7	1	2	9	15	2	2	1		11	1		88,736
51	"	55	1	1	6	2		2		2	7	13	5		1		15			85,042
33～合計		296	14	7	26	5	2	28	6	12	43	68	14	4	6	1	55	5		365,788

## 専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
41年度		1	1																	2,125
42	"	2	1									1								5,745
43	"																			5,158
44	"																			2,330
45	"	1																1		988
46	"																			2,728
47	"	2																	2	6,955
48	"																			1,621
50	"	6										1					5			8,587
51	"	4			1			1	1									1		15,211
41～合計		16	2		1			1	1			2					5	4		51,448

## 〔一般の技術協力に係る機材供与〕

## 機材供与事業

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	漁業研究用機材	中央畜産試験所	43	2,574
2	漏水発見用機材	バグダット市水供給局	48	2,031

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)		
				人 数	経 費	人 数	経 費				
										継続	新規
電気産業訓練センター 協定等の種類：R/D 署名年月日：50.9.7 協力期間：50.9～53.9 ----- 事前調査：49.1.12.4～ 49.1.2.10 実施調査：50.8.23～ 50.9.10	イラク政府は昭和49年6月9日、日本・イラン経済技術協力交渉の席上、電気産業関係中級技術者養成のための技術訓練センター設置に対するわが国の協力を要請した。これを受けてわが国は同年11月、事前調査団を派遣し協力内容の検討を行った。この事前調査結果に基づき、昭和50年8月実施調査団を派遣し、両国間でR/Dを取り決め、署名した。本センターはバクダッド郊外ザファラニア地区の150,000㎡の敷地に建設される予定であり、建物は14,720㎡の規模で、当面訓練生は66人(1学年)、訓練期間は3年間、協力分野は(1)エレベーター、(2)冷凍空調機器、(3)電子機器(テレビ、ラジオ、電卓)の3訓練コースとなっている。訓練形態としてはイラク人教官および指導員が日本人専門家の協力を得て訓練に当たることになっており、また訓練用機材は日本側とイラク側が分割負担することになっている。なお、本センターの開所は昭和53年9月に予定されている。	49	事前調査		5	4,731				4,731	
		50	実施調査		5	4,758		7	11,589	119	16,466
		51						7	4	5,703	123,242

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)	
				人 数	経 費	人 数	経 費			
										継続
中近東地域農業協力プロジェクトファインディング  調査期間：50.2.9～ 50.3.10 (30)	(イラク、サウディ・アラビア、北イエメン) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	49	事前調査		(5)	(1,834)				(1,834)
		50	(同上報告書)			(166)				(166)

〔開発調査〕

開発調査事業

イ ラ ク	No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績

海外開発計画調査事業

イ ラ ク	No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績



イスラエル国

総括表

State of Israel

首都：(エルサレム)

通貨単位：ポンド

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	6	1	1						1						1	1	11	45
調査団派遣																		
専門家派遣																		
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合計																		45

イスラエル

事業別実績

【一般の技術協力】

研修員受入事業

年 度	業 種	計 (人)	業 種																金 額 (千円)
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
31年度		1	1																
33 "		2	2																
35 "		1		1															
36 "		2	2																
37 "		1									1								
39 "		1	1																
40 "		1														1			
41 "		1			1														
47 "		1																1	45
31～合計		11	6	1	1						1					1	1		45

ジョルダン・ハシュミテ王国

総括表

Hashemite Kingdom of Jordan

首都：アンマン

通貨単位：ディナール

ジョルダン

区分	業種分類	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	人数累計 (人)	経費累計 (千円)
研修員受入		7	2	3			4	1		4	21			1	1	5	1	50	74,650
調査団派遣																		37	174,085
専門家派遣				29							8								26,579
協力隊派遣																			
機材供与																			9,601
その他																			4,710
合計																			289,625

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金額 (千円)
40年度		1																	1,078
41 "		3		1															2,829
42 "		2		1													1		1,586
45 "		1	1																1,433
46 "		3										3							2,266
47 "		4	1									2						1	4,614
48 "		5	1		1			2				1							6,624
49 "		10			1			2			1	3				1	2		16,866
50 "		14	3						1		1	6			1		2		23,956
51 "		7	1		1							5							13,398
40～合計		50	7	2	3			4	1		4	21			1	1	5	1	74,650

専門家派遣事業

年 度	業 種 計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子力	経営技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
42年度																		1,162
46 "	1										1							609
47 "	1										1							1,313
48 "																		6,791
49 "	1										1							9,701
50 "	1										1							9,668
51 "																		2,428
42～合計	4										4							31,672

ジョルダン

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	衛生通信局用機材	通信公社	51	4,508

〔プロジェクト技術協力〕  
技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
王立科学院電子工学 サービスセンター 協定等の種類：R/D 署名年月日：5.2.12 協力期間： 事前調査：5.1.2.25～ 5.1.3.15	産業の近代化及び経済発展の進捗に伴い電子機器に係る保守、試験、校正サービス業務の必要性が高まっている。このためジョルダン政府は、1970年の勅命によって設立された王立科学院の電子工学部の付属機関として電子工学サービスセンターの設置を決定し、わが国に技術協力の実施を要請してきた。これを受けてわが国は昭和51年2月事前調査団を派遣し、センター設置構造、協力要請の背景、要請内容、関連産業の実態および技術協力センター方式によるわが国の協力の可能性等について調査を実施した。	51	事前調査		4	3,497			3,497

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績 (千円)
1	ワディアラダム灌漑計画調査	ワディアラダム及びこれに関連するかんがい計画のフィージビリティ調査。 ヨルダン河総合開発計画の一環としてヨルダン河第三の支流ワディアラ ブに堤高60mのアースダム(貯水量3,000万m <sup>3</sup> )を建設し、2,100haを 灌漑(700ha 9スプリンクラーかんがいを含む)し、果樹、野菜を生産し、 国内自給と同時に近隣のOPEC国へも輸出しようという計画に関するフィ ージビリティ調査。	50	事前	51.2.25-51.3.5	6	23,345
			50	実施	51.3.31	5	
			51	"	51.4.1-51.7.28	(5)	14,713
			51	"	51.4.5-51.7.29	15	
			51	"	51.10.10-51.10.19	3	

クウェイト国

## 総括表

State of Kuwait

首都：クウェイト

通貨単位：ディナール

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	飲 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政			そ の 他
研修員受入	1		1	2		1	1		1	43	1		1		5		57	62,955
調査団派遣																	18	3,659
専門家派遣		6	5							2	2					3		60,226
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		1,058
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		1,559
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		129,457

クウェイト

## 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種															金額 (千円)		
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	飲 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政		そ の 他	
41年度	5	1		1											3				2,832
42 "																			740
43 "	2														2				1,226
44 "	3														3				1,847
45 "	8														8				5,443
46 "	3														2		1		2,465
47 "	7									1					5			1	7,863
48 "	7										1				4			2	7,337
49 "	6														6				9,269
50 "	11				2										6	1		2	16,184
51 "	5										1				4				7,749
41～合計	57	1		1	2				1	1	1	43	1		1		5		62,955

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
39年度																			2,673
42 "		2			2														2,785
48 "		3																3	1,705
49 "		4										2	2						7,009
50 "		6		6															23,880
51		3			3														23,232
39～合計		18		6	5							2	2					3	61,284

ク  
ウ  
エ  
イ  
ト

〔プロジェクト技術協力〕

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
乾燥地域農業基礎調査 調査期間：51.2.15～ 51.3.14	(インド、アラブ首長国連邦、クウェイト、エジプト) 世界一般を参照のこと。	50	基礎調査		(5)	(3,375)			(3,375)
		51	(同じ 報告書)			(213)			(213)

レバノン共和国

総括表

Republic of Lebanon

首都：ベイルート

通貨単位：ポンド

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	4	4	3			1			2	2					1	1	18	15,773
調査団派遣																	19	7,145
専門家派遣	4	5	7			3												35,391
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		6,983
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		65,292

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種														金額 (千円)	
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育		行 政
34年度		1	1															4,029
35 "		1			1													
36 "		1							1									
37 "		4	3	1														
38 "		1														1		
42 "		1		1														1,184
44 "		3		1	1												1	3,118
45 "		3		1						1	1							2,798
47 "		1			1													1,505
48 "		1													1			1,283
49 "		1								1								1,856
34～合計		18	4	4	3				1	2	2					1	1	15,773

専門家派遣事業

レ バ ン ン	年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
	35年度		3		3															14,410	
	36 "		2	2																	
	37 "		3	1	2																
	38 "		2						2												1,626
	41 "		1						1												856
	42 "																				1,290
	45 "		2	1		1															16,851
	46 "																				2,860
	48 "																				161
	35～合計		13	4	5	1			3												38,054

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	漁網等漁業機材 (同上45年度支出分)	農 業 省	44	3,949
			45	371

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	トンネル建設計画調査	ベイルートよりシリアのダマスカスに至る道路のうちマラヤ～チタウラ間32.5Kmにトンネルを構築し、年間常時使用の確保をはかる計画を助けるためトンネルを含む道路についての調査。	38	投	38.10.23～38.11.21	6	7,145



リビア・アラブ共和国

総括表

Libyan Arab Republic

首都：トリポリ

通貨単位：ディナール

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政			そ の 他
研修員受入	2		1	2	2	3		1	1	12					3	4	31	39,249
調査団派遣																		13,796
専門家派遣	5								3	16	2						26	10,764
協力隊派遣																		
機材供与																		130
その他																		2,094
合計																		66,033

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種														金額 (千円)	
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育		行 政
35年度		1															1	1,188
38 "		1							1									653
39 "		1												1				527
43 "		1												1				586
45 "		1												1				1,141
47 "		1			1													1,269
48 "		1												1				1,744
49 "		6						2	2		1			1				1,333
50 "		10	1			2				1	3						3	8,810
51 "		8	1								4					3		39,249
35～合計		31	2		1	2	2	3		1	1	12				3	4	

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
48年度		5	5																4,404
49 "																			96
51 "		3									3								4,324
48～合計		8	5								3								8,824

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
51年度																			396
51～合計																			396

〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主 要 機 材
				人 数	経 費	人 数	経 費		
(大学教授)	眼科学、小児学の専門家各1名(計2名)、リビア大学医学部に派遣。 派遣期間：49.2.22～49.3.6	48				2	2,070	-	

〔開発調査〕

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	電気通信関係技術協力調査	電気通信訓練センター設立ならびに衛星電気通信網等の開発計画に関し、有償協力も含めて現地調査を実施した。	51	事前	51.8.9～51.10.29	16	26,799

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績
1	鉄工業プロジェクト選定確認調査	(アルジェリア、モロッコ、セネガル、象牙海岸、リビア)。	47	海	47.9.21～47.10.14	(2)	(586)

モロッコ王国

総括表

Kingdom of Morocco

首都：ラバト

通貨単位：ディルハム

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	3		1			1			1	2				2	2		12	9,225
調査団派遣																		388,303
専門家派遣	5				60										4		69	29,075
協力隊派遣	66	4	36						2					3			111	421,905
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	69,378
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	6,432
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	924,318

モ  
ロ  
ッ  
コ

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	業 種																金 額 (千円)
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	
38年度	2	2																
39 "	1								1									592
40 "	1			1														952
41 "	1										1							596
44 "	1	1																1,220
46 "	1													1				624
47 "	1															1		686
49 "	2									1						1		2,986
50 "	2													2				1,599
38～合計	12	3		1					1		2				2	2		9,225

モ  
ロ  
ッ  
コ

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 道	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
41 年度		1	1																1,107
42 "																			515
48 "		1						1											3,270
49 "		1						1											4,798
50 "		1						1											9,118
51 "		8	4														4		13,532
41～合計		12	5					3									4		32,340

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 道	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
42 年度		10	6		4														11,723
43 "		29	27	2															34,886
44 "		7	5	1												1			4,783
45 "		14	6		6						1					1			5,344
46 "		6	2		3						1								3,569
47 "		5	2		3														4,466
48 "		19	10	1	7											1			5,355
49 "		2	1		1														5,084
50 "		10	1		9														7,507
51 "		9	6		3														7,732
42～合計		111	66	4	36						2					3			48,506

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

№	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費(千円)
1	農業機械	農業省	45	2,133

モ  
ロ  
ッ  
コ

〔開発調査〕

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確認調査	①(アルジェリア、リビア、モロッコ、象牙海岸、セネガル)。 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	47	海	47.921~47.10.14	(2)	(586)
		⑤(アルジェリア、モロッコ、象牙海岸、セネガル)	50	海	50.10.5~50.10.25	2	(676)
2	アンティアトラス地区鉱物資源開発調査	同地区の銅、鉛、亜鉛資源の有望性に関するプレリミナリイな地質構造調査。	48	貧	48.11.24~48.12.31	8	28,733
		モロッコ王国の要請に基づき、アンティアトラス地区の銅・鉛・亜鉛(主として銅)資源の有望性に関するプレリミナリイな地質構造調査を実施したものである。調査対象地域はアンティアトラス地区のKerdous dadu Zeddout,	49	"	49.6.17~50.3.23	4	32,814
		Tabia, Ait Abdallah を含む地域約12,000Km <sup>2</sup> で、今後広域、精密調査	50	"	50.4.1~51.3.19	12	114,313
		を実施する場合の対象地区、調査探査の手法、規模(金額を含む)期	50	"	51.3.28~51.3.31	1	
		間等の実行計画を作成するための調査を実施した。	51	"	51.4.1~51.7.29	(1)	212,590
			51	"	51.4.13~51.12.25	15	
	51	"	52.1.28~52.3.31	13			
	52	"	52.4.1~52.4.10	(13)			

オマーン 国

総括表

Sultanate of Oman

首都：マスカット

通貨単位：リアル・オマーン

オマーン

業種分類 区分	農	水	建	重	鉱	軽	化学	公益	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	業	産	設	工業	業	業	工業	事業	輸	政	生	子力	営技術	育	政	他		
研修員受入															1		1	831
調査団派遣																		
専門家派遣																		
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	831

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	農	水	建	重	鉱	軽	化学	公益	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	金 額 (千円)
		業	産	設	工業	業	業	工業	事業	輸	政	生	子力	営技術	育	政	他	
50年度	1															1		831
50～合計	1															1		831

カタール国

総括表

State of Qatar

首都：ドーハ

通貨単位：リヤール

区分	業種分類														人数累計 (人)	経費累計 (千円)			
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育			行政	その他	
研修員受入					1				1		2							4	5,310
調査団派遣																			
専門家派遣																	3	3	1,846
協力隊派遣																			
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
合計																			7,156

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種														金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育		行政	その他
44年度		1					1												1,327
47 "		1													1				1,136
49 "		1													1				1,462
51 "		1										1							1,385
44～合計		4					1				1				2				5,310

専門家派遣事業

年度	業種	計 (人)	業種														金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育		行政	その他
44年度		3																3	1,846
44～合計		3																3	1,846

サウディ・アラビア王国

総括表

Kingdom of Saudi Arabia

首都：リヤド

通貨単位：リヤール

サウディ・アラビア

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	2	1	5		5	2	1	1	4	29	3				20	2	75	78,609
調査団派遣																		49,149
専門家派遣		4	15	1	27	3	5		19					10	12		96	122,492
協力隊派遣																		
機材供与																		6,156.2
その他																		6,606
合計																		318,418

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業 種																金額 (千円)	
		農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
35年度	2									2									4,177
37 "	4									4									
38 "	3	1								2									
39 "	4		1							3									1,644
40 "	3									1	2								1,698
42 "	2									1						1			1,377
43 "	3			1						2									1,860
44 "	3			1		1				1									2,277
45 "	3					2									1				4,729
46 "	1									1									557
47 "	1									1									914
48 "	12					1	2				1				7	1			14,989
49 "	15			1					2	6	1				4	1			18,991



年 度	業 種	計 (人)	業 種															金 額 (千円)		
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子力	経営技術	教 育	行 政		そ の 他	
50	"	6	1							1		1	1					2		8,124
51	"	13			2		1		1			4						5		17,272
35～合計		75	2	1	5		5	2	1	1	4	29	3					20	2	78,609

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	業 種															金 額 (千円)			
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子力	経営技術	教 育	行 政		そ の 他		
38年度																					76
39	"																				1,884
40	"	6					6														
41	"	1					1														
42	"	7					7														3,020
43	"	2									2										1,184
44	"	3					3														
45	"	1																	1		587
46	"	5					5														
47	"	6																3	3		2,022
48	"	3						3													5,962
49	"	9		4		1					2								2		3,682.6
50	"	11			4		5												2		3,604.7
51	"	3																	3		4,150.4
38～合計		57		4	4	1	27	3			4							10	4		12,112

【一般の技術協力に係る機材供与】

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年 度	機材供与経費(千円)
1	鉄物鑑定器等	鉄物資源省	44	5,495
2	職業訓練機材	リヤド職業訓練センター	49	18,899
3	職業訓練機材	リヤド職業訓練センター	50	15,516
4	職業訓練機材	リヤド職業訓練センター	51	10,493

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

サウ  
ディ  
・アラ  
ビア

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)			
				人 数	経 費	人 数	経 費					
				継 続	新 規	千 円	継 続	新 規	千 円			
王立リヤド電子工業高校 協定等の種類：R/D 署名年月日：49.6.12 協力期間：49.6～52.8  事前調査：49.1.28～ 49.2.14 実施調査：49.6.4～ 49.6.19 実施調査：51.1.0.18～ 51.1.1.1	サウディ・アラビア王国の基本政策は石油以来の生産部門を拡充し、石油依存度の減少をはかることであり、このため国民の開発、生産部門への参加を促進するための人的資源の開発を重点項目としている。これは、工業化を急ぐゆえ各分野での熟練および半熟練技術労働者の需要が急増し、これに伴って必然的に技術、職業教育の拡充強化が必要となってきたためである。 こうした背景を基礎として、同国はリヤドに設立を予定している電子工業高校に関しわが国に技術協力を要請してきた。これに応えてわが国は、昭和49年1月に事前調査団を派遣した。さらに、昭和49年6月には実施調査団を派遣し次のような内容のR/Dを取り決め、これに署名した。 すなわち、 1. 本工業高校は、電子技術者養成を目的とし、学科は(1)ラジオ科、(2)テレビ科、(3)電気通信科及び(4)電子計測科の4科を設けること。 2. 訓練期間は、2期からなり、前期を2年間、後期は1年コースと2年コースに分けること。	48	事前調査		3	2,210						
		49	実施調査		5	4,474						
		50							4	3,538	1,000	
		51	実施調査		3	2,994						

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継 続	新 規	千 円	継 続	新 規	千 円
中近東地域農業協力プロジェクト ファインディング  調査期間：50.2.9～ 50.3.10 (30)	(イラク、サウディ・アラビア、北イエメン) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	49	事前調査		(5)	(1,834)			(1,834)
		50	(同上報告書)			報(165)			

開発技術協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
建材等技術開発標準化 協定等の種類 署名年月日 協力期間 事前調査：50.3.7～ 50.3.31 実施計画調査：51.3.27 ～51.4.20	サウディ・アラビア王国は、急増する石油収入を背景として急速な工業化を計画し、諸外国に技術協力を求めている。この中で建材の標準化についてわが国に技術協力の要請があり、昭和50年3月に事前調査を実施した。その結果、標準化等について、①専門家の派遣、②研修員の受入れ、③試作品製造のためのパイロットプラントおよび試験のためのラボラトリー設置、④標準化のための委員会（日本側専門家を主体とし日本国内に設ける）の設置等の方法を協力の相手方であるSASO（Saudi Arabian Standard Organization）に提案した。  その後、51年1月日・サ経済技術協力協定に基づく第1回目・サ合同委員会、ワーキングパーティが訪サし、これら4点について打診したところ、相手側事情の変化、あるいは項目によっては時期尚早等の理由から、最終的には現在SASOが計画している標準化を目的とする実験室のうち「建材分野を中心とした実験室設置のマスタープラン作成」協力的的を絞ることとなった。そのために必要な専門家の待遇を含むプロポーザルを提出し、合意議事録に署名を行なうことを目的とする実施計画調査団を51年3月27日から25日間派遣した。しかしながら、相手側の計画変更等があったため、合意議事録の署名にはいたらなかった。本件の今後の協力については、サウディ・アラビア側が希望すれば、数名のセクター別専門家を派遣し、協力を実施する態勢をとっている。	49	事前調査		5	4,942			4,942
		50	実施計画調査		4	① 352 ② 794 4,477			5,623
		51	(同上51年度支出分)				200		

サウディ・アラビア

〔開発調査〕

開発調査事業

サウ  
ディ・  
アラ  
ビア

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	中東産油国における砂漠地 域開発に関する調査研究	中東地域の経済社会開発について、その開発計画の内容等を分析し、日本の経 済技術協力の今後の在り方、とりわけその中で、砂漠地域開発の面における技 術協力の可能性について、調査研究を行った。(国内作業のみ実施) (イラン、エジプト、サウディ・アラビア)	49	研	国内作業のみ 49.10.25~50.1.24		(1,015)
2	経済開発計画調査	同国の5カ年計画の内容の把握と社会経済の実態を各部門ごとのプロジェクト 実施の具体性並びに外国機関の関与状況の調査。	46	実 施	46.9.16~46.10.3	2	1,053.4
			46	"	47.2.17~47.3.11	6	
			47	"			6,765
3	ルブアルハリ地区地図作成 事業調査	苛酷な自然条件のため未着手であった同地区(約50万K㎡)の国土基本図の作 成を第2次5カ年計画において完了する計画である。 本件は、51年1月の日・サ合同委員会にて提案された有償協力案件。	51	事 前	51.10.2~51.10.11	4	7,366
			51	"	52.3.26~52.3.31	3	
			52	"	52.4.1~52.4.8	(3)	

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確 認調査	④(エジプト、サウディ・アラビア、トルコ) 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	49	海	50.2.10~50.3.3	(2)	(714)

総括表

Democratic Republic of the Sudan

首都：ハルツーム

通貨単位：ポンド

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政			その他
研修員受入	9	12	4			13		3	28	44	9		3	4	28	4	161	192,964
調査団派遣																		73,947
専門家派遣	8	1	13						8								30	4,546
協力隊派遣																		
機材供与																		5,875
その他																		2,094
合計																		279,426

スーダン

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政		その他	
35年度		2							2											7,275
36 "		2													2					
37 "		2													2					
38 "		2	1												1					
39 "		3	1	1										1						2,477
40 "		4													4					2,602
41 "		17	1	2	1						2	3	4			2	1	1		13,123
42 "		9		1	1							2	2			1		1	1	7,949
43 "		9		1								2	4				1	1		7,171
44 "		9		1								2	3	1				2		8,210
45 "		13	1	1	1							2	2	1			1	4		10,116
46 "		16	1	3					1			4	2	1				3	1	17,985
47 "		14		1					1			2	3			2		5		15,503

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化学	公益	運	郵	厚	原子	経営	教	行	そ	金 額 (千円)
			業	産	設	工	業	業	業	業	事	輸	政	生	力	術	育	政	
48	"	10	1	1	1			2			1	2					2		14,890
49	"	16						4			2	5	3				2		27,404
50	"	16						2			4	5	1				4		29,768
51	"	17	3					1		1	3	3	2				3	1	28,491
35～合計		161	9	12	4			13		3	28	44	9		3	4	28	4	192,964

ス  
ト  
ダ  
ン

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化学	公益	運	郵	厚	原子	経営	教	行	そ	金 額 (千円)
			業	産	設	工	業	業	業	業	事	輸	政	生	力	術	育	政	
37年度		3	1								2								5,095
38	"	2	1	1															
39	"																		224
40	"																		53
37～合計		5	2	1							2								5,372

【一般の技術協力に係る機材供与】

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	漁 網 (同上42年度支出分)	水産局	41	496
			42	41
2	職業訓練用機材 (同上45年度支出分)	職業訓練所	44	1,307
			45	117
3	医療機材	厚生省	51	3,088

〔開発調査〕

開発調査事業

#	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	国鉄整備計画調査	ポートスーダン～ハイジャンクション間路線の複線化の可能性、CTC導入の可否、運転スピードアップ化の検討等7カ年計画についての基本的事項の調査。	36		36.11. ～36.12.	6	3,906
2	鉄道建設計画調査	西部ゾンフル州のNysla～Genaina間の鉄道新線拡張建設についての総合的調査。	39 40	投	40.1.30～40.4.2	6	6,833 487
3	稲作開発計画調査	同国の白ナイル河沿岸(首都ハルツームの南、約100～250kmの可耕地約35,000ha)における稲作栽培の可能性調査。事前においては、同国最大の線生産地帯で稲作試験栽培を行っているゲジラ地区の踏査と政府関係者との協議。	51	事 前	51.11.5～51.11.26	6	10,100
4	道路建設計画調査	中部スーダンの道路3区間515kmの建設についてアフリカ開発銀行(AfDB)から借款供与を受けるに関連するフィージビリティ調査。わが国は、エム・オベイド～ウム・ルワバ間15.0kmについて調査を実施。	51 51 52 52	実 施 " " "	51.11.6～51.12.6 52.3.17～52.3.31 52.4.1～52.6.25 52.4.11～52.6.16	5+(1) 8 (8) 5	5,262.1

スーダン

海外開発計画調査事業

#	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	中小工業開発計画調査	①(スーダン、タンザニア)。 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	38	海	39.1.9～39.2.25	(10)	(5,134)

シリア・アラブ共和国

総括表

Syrian Arab Republic

首都：ダマスカス

通貨単位：ポンド

シ  
リ  
ア

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	16	2	5	1		7		3	17	15			4		10	2	82	92,996
調査団派遣																		6,912
専門家派遣	37	1	3						3					3	1		48	281,908
協力隊派遣	1									2				5	3		11	57,458
機材供与																		98,483
その他																		3,877
合計																		541,634

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
37年度	4								1	3								4,410
38 "	3	1							1									
39 "	1								1									545
40 "	4		1						1	2								3,103
41 "	7	1			2				2							1	1	4,433
42 "	1				1													947
43 "	2								1							1		1,207
44 "	7	2							1	1								4,848
45 "	7	2							1	1			1		1			5,221
46 "	6								4	2								4,158
47 "	2								1	1								1,999
48 "	3	1							1							1		7,379
49 "	13	6	1						3				1				1	22,738
50 "	11	2			1				1	3			1		3			18,441
51 "	11	1			2				2	2			1		3			13,567
37～合計	82	16	2	5	1			7	3	17	15		4		10	2		92,996



専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
33年度		1	1																}	
35 "		2									2									3,915
38 "		2	2																	
39 "																				4,854
40 "		1	1																	1,707
41 "		2	1	1																3,114
42 "																				8,205
43 "		2	2																	8,921
44 "		3	1		1						1									10,612
45 "																				13,658
46 "		1			1															13,036
47 "		6	5															1		15,588
48 "		1															1			12,972
49 "		1	1																	17,682
50 "		1			1															18,685
51 "																				22,457
33～合計		23	14	1	3						3						1	1		155,406

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
44年度		2														2				1,930
45 "																				2,703
46 "		2																2		3,130
47 "																				4,558
48 "																				2,944
49 "		5	1									1				3				11,040
50 "		1										1								14,124
51 "		1																	1	29,959
44～合計		11	1									2				5		3		70,388

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費(千円)
1	家畜衛生研究用機材	中央畜産試験所	43	4,899
2	家畜衛生研究用機材	農業省アレッポ農政局	48	3,106

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費(千円)	経費総額(千円)										
				人数	経費	人数	経費												
				継続	新規	千円	千円												
鶏病予防センター 協定等の種類：R/D 署名年月日：47.11.16 協力期間：47.11～ 52.11 事前調査：46.11.23～ 46.12.10 実施調査：47.11.10～ 47.11.20 巡回指導：49.1.14～ 49.1.21 巡回指導：51.9.6～ 51.9.25	過去においてシリア国は鶏卵輸出国であったが、数年前よりニューカッスル病等が流行し、その後は鶏卵輸入国になってしまった。一方、同国ではわが国の鶏病予防技術を高く評価し、現在推進中の畜産振興計画のうち家畜衛生の重点を鶏病予防策に絞ることとし、本分野に対するわが国の技術協力を要請してきた。  これに対し、わが国は昭和46年11月に4名からなる事前調査団また昭和47年11月には3名からなる実施調査団を派遣して検討した結果、昭和47年11月16日にR/Dが締結され、正式に本件センターに対する協力が開始された。  協力分野は(1)飼養管理および予防の部門、(2)診断部門の2分野からなり、前者は、野外における消毒方法の指導、普及、ニューカッスル病HI抗体調査とその結果の農家への還元指導、ワクチネーションプログラム実施の指導等を行うものであり、後者は、病鶏の剖検、病理組織による診断、ウイルス培養による診断等の業務を行うものである。  [カウンターパート受入]	46	事前調査		4	2,789													
		47	実施調査		※3			※2		47,913									
		48	巡回指導		2	1,116	2	3	14,862	4,244									
		49					4	6	33,645	4,580									
		50					3	4	38,580	8,860									
		51	巡回指導		3	1,174	4	5	51,144	①1,183									
<table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>48</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>1人</td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> </table>		年度	48	49	50	51	人数	1人	3人	1人	1人								
年度	48	49	50	51															
人数	1人	3人	1人	1人															

〔開発調査〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	ヘージャス鉄道復旧計画調査	シリア～ジョルダン～サウディ・アラビアに至る巡礼鉄道中844Kmの復旧計画調査。	32		32.7.～32.8.	1	838

チュニジア共和国

総括表

国

Tunisian Republic

首都：チュニス

通貨単位：ディナール

区 分	業 種 分 類															人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政			そ の 他
研 修 員 受 入		4							2				1		1		8	4,573
調 査 団 派 遣																		2,401
専 門 家 派 遣		4					6	1			1						12	11,625
協 力 隊 派 遣				1						3	11						21	71,534
機 材 供 与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7,236
そ の 他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1,365
合 計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	120,352

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年 度	業 種 計 (人)	業 種															金 額 (千円)		
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政		そ の 他	
44年度	1													1					
45 "	1													1					892
48 "	1													1					795
51 "	5		4														1		2,886
44～合計	8		4											2			1	1	4,573

チュニジア

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
35年度		1									1								}	1,117
38 "																				
50 "		1		1																8,117
51 "																				
35～合計		2		1							1									12,633

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
49年度																				925
50 "		9										1	7					1		25,413
51 "		12				1						2	4					5		52,306
49～合計		21				1						3	11					6		78,644

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)											
				人 数		経 費														
				継続	新規	千 円	千 円			継続	新規	千 円	千 円							
国立漁業センター 協定等の種類：R/D 署名年月日： 協力期間：53.7～56.6 (予定) 事前調査：51.11.27～ 51.12.19	チュニジア政府は、その長期経済発展計画の一環として国立漁業センターの設置を計画し、これに関連して日本政府の援助を要請してきた。しかし提案されている国立漁業センターの目的、事業内容等が必ずしも明確でないため、わが国は昭和51年11月事前調査団を派遣し(1)国立漁業センター設立に関するチュニジア政府の具体的意図を確かめること、ならびに(2)同センター設立の前提となるチュニジアの漁業事情、政府関係機関の状況および水産関係教育専任制度ならびに実施状況等について調査を実施した。 〔カウンターパート受入〕	51	事前調査		3		4,146			4,146										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>51</th> <th>52</th> <th>53</th> <th>54</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	51	52	53	54	人数	3人												
年度	51	52	53	54																
人数	3人																			

保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数		経 費			
				継続	新規	千 円	千 円		
(大学教授)	地域医療専門家1名派遣 派遣期間 51.3.20～51.3.28	50				1	851	70	921
医療協力事前調査 調査期間：51.9.25～ 51.10.13 (19)	(アルジェリア, テュニジア) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	51	事前調査	(4)	(2,475)				(2,475)

テュニジア

〔開発調査〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 結 (千円)
1	電力開発計画調査	近年顕在化してきた同国ピーク電力負荷の増加に対処するため、発電設備の拡充計画について、現在考えられている揚水発電やピーク用ガスタービンの発電等の手段について、同国の電力系統の現状および将来計画、今後の燃料エネルギー事情等を電力経済的観点から検討し、最も適切な計画を作成するために調査を実施。	51	海	52.2.8～52.3.9	6	15,595

トルコ共和国

総括表

Turkish Republic

首都：アンカラ

通貨単位：リラ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他		
研修員受入	27	26	57	15	17	29	11	28	31	48	17	1	7	17	34	11	376	401,102
調査団派遣																		373,856
専門家派遣		38	13	2	63	1		30			1					1	149	456,897
協力隊派遣																		
機材供与																		100,737
その他																		8,795
合計																		1,341,387

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種 計 (人)	業種																金額 (千円)
		農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
33年度	13					1								12				17,148
34 "	3			2			1											
35 "	11		1	5						3								
36 "	3		1	2														
37 "	2			1					1									
38 "	8	1		3				1		2						1		
39 "	12	2		2				1	1	4			1	1				7,456
40 "	12	3		4				2		1						2		8,880
41 "	28	5		3	4	1	1	2	2	4			1		3	2		13,284
42 "	17	2	2	3	1		1	1	1	2	1		1		2			14,568
43 "	27	1	1	3	1		4	1	3	1	4	4			3	1		16,755
44 "	17	2	1			1	3		5	1		1	1	1	1			17,056
45 "	33	1	3	5		3	3	1	3	2	3	1	1	1	2	4		28,051
46 "	15		1	2		2	3	1		1	2	1		1		1		14,088

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
48 "		36		5	4	1	1	5			8	1	4		1		6		44,085
49 "		40	3	3	3	1	4	2	2	1	6	5	3			1	5	1	59,348
50 "		40	2	7	5	3	2	1	1	4	2	6	2				5		64,872
51 "		35	3		7	4	2	2	2	5		8					2		67,034
33 ~ 合計		376	27	26	57	15	17	29	11	28	31	48	17	1	7	17	34	11	401,102

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
36 "		4		3	1														
37 "																			
38 "																			
39 "		1		1															2,695
40 "		4		2	1					1									14,200
41 "		6			3		2						1						20,141
42 "		2		1			1												21,000
43 "		5		1	2		2												14,210
44 "		1					1												16,343
45 "		4			1					3									25,628
46 "		11		5			4	1										1	41,815
47 "		2		2															39,452
48 "		2					2												32,148
49 "		4			3	1													28,674
50 "		6			2					4									26,055
51 "		8					4			4									60,447
34 ~ 合計		63		18	13	1	16	1		12			1					1	355,309

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費(千円)
1	漁探	水産庁・水産研究所	42	790
2	視聴覚機材	砂糖工業協会	47	610
3	地震測定機材	中東工科大学	50	1,619
4	鉱山地質機材	鉱物資源調査所	51	2,850

〔プロジェクト技術協力〕

技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数 継続 新規	経 費 千 円	人 数 継続 新規	経 費 千 円		
イスタンブール水産職業 高等学校 協定等の種類：R/D 署名年月日：47.6.21 協力期間 48.6～50.6 (延長)50.6～52.6 ----- 事前調査：34.10.19～ 34.11.25 事前調査：44.3.6～ 44.3.21 実施調査：48.6.12～ 48.6.23 巡回指導：49.11.26～ 49.12.9 (スリ・ランカ高等水産講習所、トルコ・イスタンブール水産高校の2センターの巡回指導、経費折半、世界一般参照) エバリュエーション 調査：50.5.22～ 50.6.8	トルコに対する水産協力は、昭和34年10月に2名の専門家を派遣したことに始まり過去10年間、一般専門家を派遣による協力を行ってきた。しかし、トルコ側から本プロジェクトについて専門家を派遣、現地教育者養成及び機材供与等を有機的に結合させた技術協力センター方式による協力がわが国に要請された。これに応じて、わが国は昭和48年6月実施調査団を派遣してトルコ側関係者と協議し、その結果をR/Dに取り決めこれに署名した。協力内容は漁業科、増殖科および製造科を設け、2年間の期間でセンター方式による協力を行うというものである。 昭和50年5月には3名からなるエバリュエーション調査団を派遣し、協力期間をさらに2年間延長して昭和52年6月まで協力することとなった。 本プロジェクトはトルコにおける最初の水産高校であるばかりでなく、中近東地域においても数少ない水産高校として注目されているものである。	34				※3	...		
		35				※3	...		
		36				※3	...		
		37				※3	...		
		38							
		39					※1	...	
		40					※2	...	
		41					※3	...	
		42					※3	※1	...
		43					※2	...	
		44					※1	※3	...
		45							
		46			1	603		※3	...
		47					※3	※2	...
		48	実施調査	3			※4	替1	...
49	巡回指導	(2)	(690)	3	5	30,198	35,962		
50	エバリュエーション調査	3	3,523	4	2	36,680	29,769		
50	巡回指導	(3)	(1,139)						
51	巡回指導	(3)	(1,311)	5	3	49,599	3,000		



プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査団		専門家		機材供与経費 (千円)	経費総額 (千円)
				人数	経費	人数	経費		
				継続	新規	千円	千円		
巡回指導：50.1.1.30～ 50.1.2.16	(イラン電気通信センター、トルコ・イスタンブール水産高校の2センターの巡回指導、経費折半、中近東アフリカ一般参照)								
巡回指導：52.2.17～ 52.3.8									
[カウンターパート受入]									
	年度	48	49	50	51				
	人数	3人	5人	1人					

トルコ

## 【開発調査】

## 開発調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	ダラマン河電源開発計画調査	流域における貯水池発電所建設計画に必要な資料収集と予備調査。	39 40	投 #	40.3.24～40.3.31 40.4.1～40.6.6	6	3,848 8,760

## 海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確認調査	(サウディ・アラビア、トルコ、エジプト) 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	49	海	50.2.10～50.3.3	(2)	(714)
2	ケルキットカラダシュ電源開発計画調査	同国北部黒海側のYasilirak河支流ケルキット河に2つの貯水池、発電所建設の水分、地形、地質等の調査。	43	海	43.7.15～43.9.27	6	14,822
3	ハルソット河キュルンチェン・セイハン河ベルケ向地点電源開発調査	北部黒海岸Harsit河Kurtun電源開発について流域の基本計画策定のための現地調査。	43	海	44.3.1～44.3.30	6	5,841
			44	#			7,064
4	東部地区資源開発協力基礎調査	トルコ政府の要請に基づいて調査団を派遣し、鉱物資源賦存の可能性を調査した。調査対象地域は同国東部の黒海沿岸地区のうち面積約8,000Km <sup>2</sup> の地区で地質調査を行うものである。 49年度は地化学探査を含む地質調査を実施した。 50年度も、前年度に引き続き地質調査、地化学探査、物理探査(I・P)を実施、銅、鉛、亜鉛の鉱化帯を発見。 51年度は発見された鉱化帯の精査を実施。	48	負	48.6.26～48.10.30	5	18,530
			49	#	49.5.2～49.12.18	16	80,589
			50	#	50.5.7～50.12.26	15	82,903
			51	#	51.5.20～52.1.31	10	146,339

イエメン・アラブ共和国

総括表

Yemen Arab Republic

首都：サヌア

通貨単位：リアル

区 分	業種分類															人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)		
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政			そ の 他	
研 修 員 受 入																			
調 査 団 派 遣	6																4	10	13,111
専 門 家 派 遣																			
協 力 隊 派 遣	UNV1		UNV1															UNV 2	764
機 材 供 与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	647
そ の 他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合 計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	14,522

事業別実績

〔一般の技術協力〕

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化	公	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	金 額 (千円)	
			業	産	設	工 業	業	工 業	学 業	益 業	輸	政	生	子 力	営 業	育	政	の 他		
46年度		UNV 1			UNV1															
51 "		UNV 1	UNV 1																	764
46～合計		UNV 2	UNV 1		UNV1															764

〔プロジェクト技術協力〕

農林協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)
				人 数	経 費	人 数	経 費		
				継続	新規	千 円	千 円		
中近東地域農業協力プロジェクトファインディング調査 調査期間：50.29～ 50.3.10 (30)	(イラク、サウディ・アラビア、北イエメン) 中近東アフリカ一般を参照のこと。	49	事前調査		(5)	(1,834)			(1,834)
		50	(同上報告書)			(165)			(165)

〔開発調査〕  
開発調査事業

#	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
1	経済開発計画調査	同国経済開発計画、鉱物資源、農業の3分野において、日本が技術協力を行ううえでの方策を見出すことを目的とした基礎調査。	47	事 前	47. 4. 7~47. 4. 26	4	3,540
2	農業開発調査	農業開発のポテンシャルの高いサナの西北部ハザ地区の農業開発計画に係る調査。	51	事 前	52. 3. 9~52. 3. 30	6	7,411

イエメン

イエメン民主人民共和国

総 括 表

People's Democratic Republic of Yemen

首都：アデン

通貨単位：ディナール

区 分	業 種 分 類															人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政			そ の 他
研 修 員 受 入									3				1				4	3,258
調 査 団 派 遣																		
専 門 家 派 遣																		
協 力 隊 派 遣	UNV 1																UNV 1	590
機 材 供 与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
そ の 他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合 計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	3,848

事 業 別 実 績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年 度	業 種	計 (人)	業 種 分 類															金 額 (千円)
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	
44年度		1											1					
46 "		3											2				1	
44~合計		4											3				1	

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化学	公益	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	金 額 (千円)
			業	産	設	工	業	工	業	業	業	輸	政	生	子	営	育	政	
51年度		UNV 1	UNV 1																590
51～合計		UNV 1	UNV 1																590

南イエメン  
アラブ首長国連邦

アラブ首長国連邦

総括表

United Arab Emirates

首都：アブダビ

通貨単位：ディナール

区 分	業種分類	農	水	建	重	鉄	軽	化学	公益	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	人数累計 (人)	経費累計 (千円)
		業	産	設	工	業	工	業	業	業	輸	政	生	子	営	育	政		
研修員受入				1		1				2	4			1		1	1	11	11,328
調査団派遣																		36	5,820.5
専門家派遣	3								1	28	4								3,386.6
協力隊派遣																			
機材供与																			5,050
その他																			1,079
合計																			10,952.8

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年 度	業 種	計 (人)	農	水	建	重	鉄	軽	化学	公益	運	郵	厚	原	経	教	行	そ	金 額 (千円)
			業	産	設	工	業	工	業	業	業	輸	政	生	子	営	育	政	
50年度		5										2			1		1	1	4,380
51 "		6			1		1				2	2							6,948
50～合計		11			1		1				2	4			1		1	1	11,328

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
49年度		1								1										
50 "		2										2								1,828
51 "		5	3									2								3,708.8
49～合計		8	3							1		4								38,916

アラブ首長国連邦

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)	
51年度																				201
51～合計																				201

〔プロジェクト技術協力〕

農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	経 費 総 額 (千円)	
				人 数		経 費				
				継続	新規	千 円	千 円			継続
乾燥地域農業基礎調査 調査期間：51.2.15～ 51.3.14	(インド、アラブ首長国連邦、クウェイト、エジプト) 世界一般を参照	50	基礎調査		(5)	(3,374)				(3,374)
		51	(同上報告書)			◎(213)				(213)

〔開発調査〕

開発調査事業

アラブ  
首長国連邦

№.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	アブダビ水路調査	アブダビ沖に出入港する深喫水船舶の航海の安全をはかるため、各種の水路調査を実施した。なお、この調査は、水路適地調査（事前調査）、水路調査（本格調査）の2回にわたり行った。  （海外開発計画調査事業・アブダビ石油輸送を参照のこと）	47	事 前	47. 4.13~47. 5. 8	7	4,793
			47	実 施	47. 6. 1~47. 9.11	11	16,046

海外開発計画調査事業

№.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 績 (千円)
1	プロジェクト選定確認調査	（アルジェリア、アラブ首長国連邦、ニジェール） 中近東・アフリカ一般を参照のこと	51	海	51. 5.26~51. 6.16	3	5,337
2	アブダビ石油輸送	（開発調査事業・アブダビ水路調査を参照のこと）	47	海	47. 4.13~47. 5. 9	3	18,327
			47	〃	47. 6. 1~47. 9.11	6	

### III アフリカ地域

ベナン人民共和国

総括表

People's Republic of Benin

首都：ポルトノボ

通貨単位：CFAフラン

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政			そ の 他
研修員受入		1															1	2,124
調査団派遣																		
専門家派遣																		
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		2,124

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)	
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政		そ の 他
47年度		1		1															2,124
47～合計		1		1															2,124



ボツワナ共和国

総括表

Republic of Botswana

首都：ハボローネ

通貨単位：ブラ

ボツワナ

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他			
研修員受入																			
調査団派遣																			
専門家派遣																			
協力隊派遣			UNV 1															UNV 1	1,749
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	16
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1,765

事業別実績

〔一般の技術協力〕

青年海外協力隊派遣事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉱 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子 力	経営 技術	教 育	行 政	そ の 他	
50年度		UNV 1			UNV 1														1,227
51 "																			538
50～合計		UNV 1			UNV 1														1,765

ブルンディ共和国

総括表

Republic of Burundi

首都：ブジュンブラ

通貨単位：フラン

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入													1				1	796
調査団派遣																		
専門家派遣																		
協力隊派遣																		
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	796

ブルンディ

事業別実績

〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
46年度		1													1				796
46～合計		1													1				796

カメルーン連合共和国

総括表

United Republic of Cameroon

首都：ヤウンデ

通貨単位：CFAフラン

カメルーン

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)	
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他			
研修員受入	1		1		1													3	4,571
調査団派遣																			
専門家派遣																			
協力隊派遣																			
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
合計																			4,571

事業別実績

【一般の技術協力】

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種														金額 (千円)			
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育		行政	その他	
40年度		1	1																	1,236
48 "		1						1												1,517
50 "		1			1															1,818
40～合計		3	1		1			1												4,571

【開発調査】

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績
1	中小規模工業経済協力調査	(カメルーン、エチオピア、中央アフリカ、ナイジェリア)。 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	44	海	44.11.26~44.12.25	(8)	(2,805)

中央アフリカ帝国

総括表

Central African Empire

首都：バンギ

通貨単位：CFAフラン

中央アフリカ

区分	業種分類															人数累計 (人)	経費累計 (千円)		
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政			その他	
研修員受入						1				3								4	6,471
調査団派遣																			
専門家派遣					2													2	3,247
協力隊派遣																			
機材供与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		1,093
その他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
合計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		10,811

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政		その他	
48年度		2							1						1					1,999
50 "																				1,160
51 "		2													2					3,312
48～合計		4							1						3					6,471

専門家派遣事業

年度	業種	計 (人)	業種															金額 (千円)		
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政		その他	
46年度		2						2												4,316
47 "																				24
46～合計		2						2												4,340

〔開発調査〕

海外開発計画調査事業

中央  
アフリカ  
・  
コンゴ

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経費実績 (千円)
1	中小規模工業経済協力調査	(カメルーン、エチオピア、中央アフリカ、ナイジェリア)。 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	44	海	44.11.26~44.12.25	(8)	(2805)

コンゴ人民共和国

総括表

People's Republic of Congo

首都：ブラザビル

通貨単位：CFAフラン

区 分	業種分類															人 数 累 計 (人)	経 費 累 計 (千円)	
	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子力	経営技術	教 育	行 政			そ の 他
研 修 員 受 入																		
調 査 団 派 遣																		
専 門 家 派 遣																3	3	1,577
協 力 隊 派 遣																		
機 材 供 与	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
そ の 他	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
合 計	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1,577

事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	業 種															金 額 (千円)	
			農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学工業	公益事業	運 輸	郵 政	厚 生	原子力	経営技術	教 育	行 政		そ の 他
48年度		3																3	1,577
48～合計		3																3	1,577

エチオピア

総括表

Ethiopia

首都：アジスアベバ

通貨単位：ビル

エチオピア

区分	業種分類																人数累計 (人)	経費累計 (千円)
	農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他		
研修員受入	17	1	15	4	16	17		7	14	69	6		10	1	28	4	209	228,460
調査閉派遣																		387,737
専門家派遣	3		12	4	17	1		34	19	44	26				5	18	183	384,182
協力隊派遣	8	3	9	4		2		2	11	14	15			3	1	3	75	277,243
機材供与																		210,952
その他																		4,855
合計																		1,493,429

事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

年度	業種	計 (人)	業種																金額 (千円)
			農業	水産	建設	重工業	鉱業	軽工業	化学工業	公益事業	運輸	郵政	厚生	原子力	経営技術	教育	行政	その他	
34年度		6																2	20,073
35 "		5																5	
36 "		3																3	
37 "		5			1	1		1										1	
38 "		2									1							1	
39 "		1																1	636
41 "		9	1															5	4,896
42 "		9	1															6	5,840
43 "		11			2						1							4	8,996
44 "		14	4															2	14,257
45 "		17	3		1			1	1		1							8	12,734
46 "		20	2	1	1			4	1		1							5	19,409
47 "		15			2				1		2							4	14,364
48 "		27	1		1			6	3		1							3	28,416

エテイオピア

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
49	"	25	2		2	1	3	1		1	2	5	2		3	1	1	1	33,507
50	"	19	3		2	2	1	1		2	2	4			2				26,972
51	"	21			3		1				4	10			1		2		38,360
34～合計		209	17	1	15	4	16	17		7	14	69	6		10	1	28	4	228,460

専門家派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化 学 工 業	公 益 事 業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額 (千円)
33	年度	1											1						646
38	"																		
42	"	4			4														4,997
44	"	3	3																2,929
45	"	12			8		3					1							14,237
46	"	1								1									45,847
47	"	2										2							19,868
48	"	2						1				1							40,424
49	"																		43,219
50	"	8								7							1		31,174
51	"	13								5		4					4		60,701
33～合計		46	3		12		3	1		13		8	1				5		264,042

青年海外協力隊派遣事業

年 度	業 種	計 (人)	農 業	水 産	建 設	重 工 業	鉄 業	軽 工 業	化学 工業	公益 事業	運 輸	郵 政	厚 生	原 子 力	経 営 技 術	教 育	行 政	そ の 他	金 額
																			(千円)
47年度		38	3	2	2			1		1	8	9	11					1	37,548
48 "		8			2	1		1				1				3			71,789
49 "		17	1		3	3						4	4					2	98,533
50 "																			61,354
51 "		12	4	1	2					1	3						1		62,135
47～合計		75	8	3	9	4		2		2	11	14	15			3	1	3	331,359

エ  
チ  
オ  
ピ  
ア

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費(千円)
1	移動無線通信装置 (同上41年度支出分)	エチオピア政府	40	5,555
			41	1,979
2	さく井機材	水資源審議会	45	14,280
3	さく井機材	水資源審議会	45	3,997
4	電気通信教育機材	電々公社	49	18,992
5	電気通信機材	エチオピア放送通信局	50	10,142
6	電気通信機材	エチオピア電気通信総局	51	15,660



〔プロジェクト技術協力〕

保健医療協力事業

エ  
テ  
ィ  
オ  
ビ  
ア

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の 種 類	調 査 団		専 門 家		機材供与経費 (千円)	主要機材			
				人 数		経 費						
				継続	新規	千 円	千 円					
帝国中央衛生研究所 協定等の種類：R/D 署名年月日：43.7.18 協力期間：42～49 ----- 実施調査：43.7.4～ 43.7.24 計画打合せ：46.2.3～ 46.2.23 計画打合せ：48.10.20 48.1.18 国内協力機関： 国立予防衛生研究所	帝国中央衛生研究所はエティオピア国における細菌、ウイルス、血清、寄生虫、疫学等の検査ならびに研究機関として中心的な役割を果たしている。 わが国は同研究所に対して当初、単発専門家派遣事業として専門家だけを派遣していたが、昭和43年7月実施調査団を派遣し、プロジェクト方式により協力する旨のR/Dを取り決めた。 協力の内容は、同研究所における寄生虫部門および衛生動物部門の2部門を新設し、この2部門に専門家を派遣して研究指導をするとともに、現地カウンターパートを養成し、エティオピア国における公衆衛生の水準向上に寄与することを目的としている。 これまで専門家派遣および研修員受入かを実施するとともに新設部門に必要な研究用機械類を供与し、昭和49年度をもって協力を終了した。	42					1	...	5,708	実体顕微鏡		
		43	実施調査		4			1	4	...	8,838	光学機械医薬品
		44						5	4	...	12,167	分光光度計
		45	計画打合せ		2			5	4	...		
		46						5	2	...		
		47						3	2	27,837	1,208	
		48	計画打合せ		4	3,397		5		26,281	290	
		49						1		1,060	25	
		天然痘対策 協定等の種類：R/D 署名年月日：46.12.17 協力期間：46～48 フォローアップ：49 49～50 ----- 実施調査：46.12.2～ 46.12.21	WHOは昭和41年から痘そう撲滅計画を推進していたがエティオピアにおける天然痘発生数が特に著しく、WHOは同国に撲滅対策の重点を置くこととし、昭和46年エティオピア政府は、わが国に対し、同国の痘そう撲滅計画への協力を要請してきた。昭和46年12月実施調査団を派遣、昭和47年、48年の2カ年にわたり、疫学専門家及び青年海外協力隊員の派遣、痘そう対策車、無線機等の機材供与を行った。本プロジェクトは、昭和50年1月派遣専門家の任期満了により終了したが、計画開始後、患者発生数が激減する等多大の成果をあげた。	46	実施調査		1	3,505				
47								1	3,985	19,266	天然痘対策車	
48	計画打合せ				(4)	(3,397)		1	1	6,351	244	
49								1		3,448		